



早稲田大学留学センター

2025年8月～9月実施

短期
語学

海外留学

2025年度夏季 募集要項・プログラムガイド



1 応募方法説明会

4/28 留学センターWebサイトにて
[月] 動画公開予定

2 留学経験者との相談会

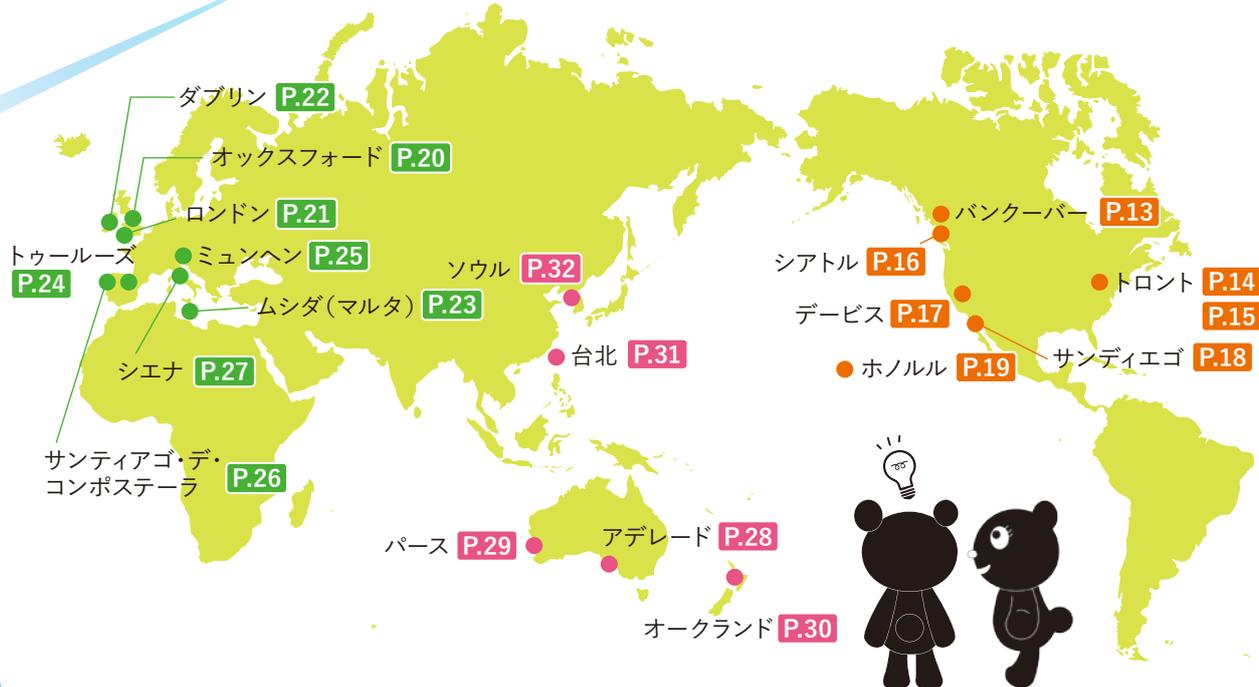
4/30 12:20～@オンライン
[水] 17:00～@Waseda Global Gate

問合せ先 早稲田大学留学センター

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-7-14 (早稲田キャンパス22号館1階 Waseda Global Gate)
TEL : 03-3208-9602 Email:out-cie@list.waseda.jp

開室時間 / 平日 10:00 ~ 17:00
(窓口対応時間 / 12:00 ~ 17:00)

留学先マップ



留学センター主催短期留学プログラムとは・・・

早稲田大学留学センターが主催する短期留学プログラム（語学研修）では、夏休みや春休みを利用して早稲田大学の協定校での研修に参加し、語学の勉強のみならず海外大学での生活を体験することができます。短期留学プログラムに参加する学生のみなさんが見聞を広げ、新たな価値観と出会い、今後の人生に役立てることができるよう応援しています！



クラスのみなで記念写真



アイスホッケー観戦

I N D E X

応募から出発までのスケジュール	3-4
応募にあたっての注意	5-7
応募方法	8-9
滞在先について	10
安心の海外生活をサポートします!	11
2025年度夏季短期留学プログラム(語学研修)一覧表	12
プログラムガイド	13-32
よくある質問Q&A	33
その他プログラムのご紹介	34
ご旅行取引条件説明書(抜粋)	35



ノイシュヴァンシュタイン城 (ドイツ)



ポパイ村 (マルタ共和国)



応募から出発までのスケジュール

4
[月] 28

応募方法説明会

●留学センターWebサイト上へ説明会動画公開（予定）

- ・募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法のポイントを説明します。
- ・応募される方は本動画の視聴が必須です。募集期間終了までに本動画視聴と応募手続きを完了する必要があります。
- ・4月28日（月）より募集開始となるWEB応募フォームURLは、本動画を視聴された方にお知らせします。

4/28
[月]
5/8
[木]

一次募集期間

学生による応募フォーム回答期間	4/28（月）9:00～5/8（木）17:00
保護者等の皆様による誓約書および重要留意事項同意確認期間	学生による一次応募フォーム回答完了～5/13（火）15:00

- ・応募は「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。
- ・応募方法は、P. 8～P. 9にて確認してください。
- ・応募完了から結果通知までの間にも、留学センターからプログラム参加のための重要な確認のご連絡をする可能性があります。メールや電話はこまめに確認し、確実に応答できるようにしてください。

4
[水] 30

留学経験者との相談会

- 1回目：12:20～13:10 @オンライン（予定）
- 2回目：17:00～18:00 @22号館1階Waseda Global Gate（予定）

- ・実際にプログラムに参加した先輩から話を聞き、直接相談することができます。
- ・事前予約不要、入退場自由です。時間帯によって経験者の参加プログラムが異なる可能性があります。
- ・参加必須ではありません。

5
[水] 14

一次応募結果通知

- ・結果にかかわらず応募した方全員のWasedaメールに「応募結果通知メール」を送信します。
- ・参加が決定した方には、正式な申込み手続きについてご案内します。
- ・選外になった場合、5月15日（木）から開始予定の二次募集へ応募が可能です。

5/15
[木]
5/16
[金]

二次募集期間

学生による応募フォーム回答期間	5/15（木）9:00～5/16（金）12:30
保護者等の皆様による誓約書および重要留意事項同意確認期間	学生による二次応募フォーム回答完了～5/19（月）9:00

- ・定員に余裕がある等のプログラムのみ再募集します。
- ・応募は「抽選制」となります。応募フォームや必要書類の未提出および不備がある場合は、選外となりますのであらかじめご了承ください。
- ・一次募集で参加プログラムが決定した方は二次募集の応募はできません。
- ・二次募集から新たに応募される方も応募方法説明会動画の視聴は必須となります。
- ・応募完了から結果通知までの間にも、留学センターからプログラム参加のための重要な確認のご連絡をする可能性があります。メールや電話はこまめに確認し、確実に応答できるようにしてください。
- ・一次募集で選外となり二次募集に再応募される場合も保護者等の皆様による誓約書および重要事項への同意手続きを含め、一次募集と同じ手続きが必要となります。

5
[火] 20

二次応募結果通知

- ・結果にかかわらず応募した方全員のWasedaメールに「応募結果通知メール」を送信します。
- ・参加が決定した方には、正式な申込み手続きについてご案内します。

参加決定後
5 / 23
[金]

海外旅行保険の
加入手続きも忘れずに!
詳細は P.11参照



参加決定後の本申込

参加決定後、指定期限までに「短期留学プログラムWEB本申込」および「申込金納入」を行うことで、プログラムへの本申込が完了します。

短期留学プログラムWEB本申込

- ・申請フォームから申込みいただきます。申請フォームのURLは、参加者として決定した方に別途お知らせします。
- ・同申請フォームに必要事項の登録と以下必要書類をアップロードください。
- ①パスポートのコピー：留学先機関への手続きや航空券予約のために必要です。必要有効残存期間はプログラムガイドの「募集要項」にてご確認ください。申請や更新が必要な方は早めに申請方法等を確認しておいてください。二重国籍をお持ちの方はその旨お申し出ください。
- ②その他：プログラムによっては、上記とあわせて別途書類を提出いただくことがあります。必要な書類については、参加者として決定した方に別途お知らせします。

申込金納入

納入方法は、参加者として決定した方に別途お知らせします。

研修旅行代金の支払いについて

申込金 | 留学センター指定の金融機関口座にお支払いください。
口座の詳細は参加者に別途お知らせします。申込金は研修旅行代金に充当されます。

金額	支払期日
200,000円	5月23日(金) 15:00まで

※研修旅行代金が30万円以下の場合、申込金は5万円です。
※期日までに無連絡・未納入の場合は申込みが取消しとなる場合があります。

残金

残金請求書は6月上旬頃に各参加者に配付します。
(支払期日は6月下旬～7月上旬予定)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税等を加算した額を請求します。

《重要》

ご旅行取引条件説明書(抜粋)で規定する取消料について

申込金の納入、申請フォームからの登録(各プログラムが指定する必要書類の提出を含む)を行うことで、本申込が完了します。本申込み完了後、5月24日(土)より取消料が適用になりますので注意してください。取消しの時期によって金額が変わります。
詳細は、各プログラム紹介ページ記載の企画料金および旅行取引条件説明書(P.35)を確認してください。

参加決定時オリエンテーション

- ・原則出席必須です。
- ・留学に向けた説明をします。他の参加者とも知り合える貴重な機会ですので、授業がない限り出席してください。
- ・参加プログラムによって実施日が異なります。左記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。

出発前オリエンテーション

- ・原則出席必須です。
- ・出発に必要な情報、海外旅行保険・危機管理対処サービス等について共有します。
- ・授業がない限り出席してください。
- ・参加プログラムによって実施日が異なります。左記実施日は予定です。参加者に改めて案内します。



奨学金申請や
科目登録の情報も
逃さずチェック!
詳細はP.6参照

6 / 9
[月]

6 / 10
[火]

6 / 11
[水]

7 / 2
[水]

7 / 3
[木]

7 / 4
[金]

応募にあたっての注意

1 応募前によく確認を！

本募集要項・プログラムガイド、留学センター短期留学プログラム Web サイト (<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/short>) にて応募条件やプログラム内容をよく確認してください。プログラムによっては過去に参加した学生の体験談を留学センター Web サイトおよび Waseda Global Gate (早稲田キャンパス22号館1階) にて公開していますので活用してください。「誓約書」および「重要留意事項」をよく読み、保護者等にも必ず事前に共有し同意を得たうえで申し込みましょう(詳細はP.8にてご確認ください)。参加決定後にキャンセルすることがないよう、ご自身の学事(授業や試験、科目登録等)や予定を申込み前によく確認しましょう。参加決定後は、留学センターが正当と認める理由以外による参加辞退は認めていません。キャンセルとなった場合には、理由にかかわらず規定の取消料が適用になりますので注意してください(P.35参照)。健康状態に関してご不安な点がある方や過去に病気や怪我をした経験のある方は、事前に主治医にご相談いただき、プログラムへの参加が可能であるかをご確認ください。

2 参加資格について

以下、すべての参加資格を満たす方のみ応募を認めることとします。

1. 誓約書および重要留意事項の内容を理解し、保護者等の同意を得ていること。
2. 現地の事情を十分に調査し理解したうえで、厳格な行動管理・危機管理が可能であること。
3. 留学のために必要な手続きを、主体的かつ迅速・正確に遂行可能なこと。

3 参加制限に注意

プログラムによっては、早稲田大学の中長期留学プログラムへの参加予定、学部生か大学院生の種別、国籍等の条件によって参加できない場合があります。各プログラムで条件がある場合は、プログラム紹介ページの「募集要項」欄に記載がありますので詳細をご確認ください。

※参加が認められなかった場合でも、短期留学プログラムの取消料は適用されますのでご注意ください。

※一部のプログラムは申込時に語学スコアの提出が求められるものや面接が必要なものもあります。特に語学スコアの提出が必要なプログラムは、申込時に指定のスコアに達した語学能力証明書が提出できるよう、早めに受験してください。

また、留学センターの短期留学プログラムは日本の学校の夏季休業期間中に実施されるため、プログラムによっては日本人の参加者比率が高くなる、または日本人のみのクラスとなる可能性があることをよく理解したうえで申込みをしてください。なお、プログラム一覧表(P.12)に「クローズ」と表記のあるプログラムについては、早大生のみ参加するプログラムとなります。

※休学期間中の短期留学プログラムへの参加可否は、所属学部・研究科によって異なります。参加を希望する場合は募集期間中なるべく早目に留学センターへお申し出ください。

※中長期留学後、復学までの期間に短期留学プログラムへ応募することは可能ですが、期限内にご自身が主体となって手続きを進め、オリエンテーションへの参加ができ、渡航期間が重複しておらず、日本からプログラム指定の便で渡航できる場合に限りです。

※プログラム応募からプログラム終了(日本帰国時点)までの期間に退学などにより本学の学籍を失効する場合、プログラムに参加することはできません。

※プログラム期間中(日本帰国時点まで含む)に次の学期に向けたガイダンス等があった場合にも欠席配慮を行うことはできませんので、学事への影響がないことをご自身で十分確認のうえお申込みください。

対象者	参加制限
2025年9月に卒業する方	△ ※9月15日以降に帰国するプログラムへの参加はできません。
人間科学部 e スクール生 (通信教育課程受講者)	○
科目等履修生	×
交換留学生	×
2025年度秋学期から渡航を伴う1学期以上の留学を予定している方 ※早稲田大学海外留学春募集(2025年5月締切分)で 該当プログラムに出願予定・出願中の方含む	×

※短期留学プログラムへの参加が認められたとしても、科目登録ができない場合があります。詳細はP.6にてご確認ください。

4 応募フォーム提出後は…

- ・ご自身での応募フォーム提出後に、保護者等の皆様による誓約書および重要留意事項の同意手続きが可能となります。
- ・応募完了から結果通知までの間にも、留学センターからプログラム参加のための重要な確認のご連絡をする可能性があります。メールや電話はこまめに確認し、確実に応答できるようにしてください。

5 参加決定後は…

応募後、参加者として決定した方は本申込（申請フォームからの登録および書類（データ）提出や申込金の納入）が必要です。指定期限までに申込金を納入し、申請フォームからの登録（各プログラムが指定する必要書類の提出含む）を行うことで、本申込が完了します。

指定期限を過ぎての本申込は受付できません。また、指定期限までに全ての手続きが完了していない場合、参加が取消しになることがあるので注意しましょう。各種書類（データ）は、提出前に自分用の控えをコピーし保管してください。申込金は研修代金に充当されます。研修代金の残金のお支払期日は、参加者として決定した方に別途ご案内します。（支払期日：6月下旬～7月上旬予定）

6 科目登録について

留学センター主催の短期留学プログラム（語学研修）は科目登録が可能です。

学部生は任意で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム（夏季）」（2025年度秋学期設置科目扱い）の科目登録を行うことができます（6月予定）。

単位数は、参加プログラムに応じて、1～4単位と異なります。プログラムによっては、各語学レベルの参加人数により、授業時間数が減少し、履修単位数も減少する場合があります。概要は留学センターからのメールにて確認してください。科目登録決定後は、取消しおよび科目区分の変更はできませんので注意しましょう。以下の場合、**科目登録ができません**。

- ・大学院に在籍している方
- ・2025年9月卒業を予定している場合
- ・2025年度秋学期から1学期相当以上の休学を予定している場合
- ・人間科学部eスクール（通信教育課程受講者）所属の場合

なお、科目登録しない場合もプログラムへの参加は可能です。

また、科目登録を希望する場合、単位取得にはプログラム修了に加え、プログラム参加後のレポート課題の提出が必要となります。

7 奨学金申請について

短期留学プログラムへの参加が決定した方は、月額8～12万円（※1）支給の給付型奨学金を申請することができます。申請方法等詳細は、参加が決定した方を対象にメールにてご案内しますが、以下の点にご注意ください。

- ・奨学金受給にあたっては原則科目登録が必須です（ただし、大学院生および9月卒業予定の学部生、また人間科学部eスクール生（通信教育課程受講者）は、別途のレポート提出をもって科目登録を免除することができます）。
- ・奨学金の受給可否は、成績（※2）・経済状況等による審査・選考により決定します。
- ・日本国籍または永住権を保有する方が応募対象です。

※1：プログラム日数が31日以下は支給回数1回、32日以上の場合は2回となります。

※2：成績はJASSO係数により計算し、2.3以上が必要です。

計算方法は留学センターWebサイト（<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/aid/scholarship>）をご確認ください。

★2024年度新設 予約採用型『東京倶楽部奨学金短期』について★

短期プログラムへの応募前に奨学金を確約する奨学金です。2025年度夏季短期プログラム応募者は4月中旬応募締切、2025年度春季短期プログラム応募者は9月中旬応募締切です。

8 ビザ(査証)の申請・取得について

プログラム、または国籍によっては渡航国・地域および乗継国のビザ（査証）を申請・取得する必要があります。また、事前に電子渡航認証の取得が必要となる場合もありますが、取得要否を含む運用については、予告なく変更されることがあります。各プログラム紹介ページにてご自身の渡航国および乗継国の情報を確認するとともに、入国のために必要なビザ（査証）、電子渡航認証の取得要否に関する最新情報については、政府、大使館等信頼できるソースにて確認するようにしてください。

ビザの取得に際し、取得条件・資格の最新情報の確認、必要書類準備・申請は申込者の責任において行ってください。また、ビザ取得の可否判断は各国大使館・領事館の判断に委ねられています。短期留学の場合、申込みから出発までの期間が比較的短いため、参加者は迅速に情報収集を行い、ビザの申請・取得をする必要があります。**ビザ申請可否や取得までの所要時間を含む最新情報を各自で応募前に必ず確認のうえ、応募してください。国籍によっては渡航先国だけでなく、乗継のためのビザ等（例：査証／トランジットビザ）の取得が必要な場合があります。各プログラムの募集要項等で、フライト情報および乗継地情報も十分ご確認ください。**

在京の大使館・領事館が混雑していたり、天災等の影響で閉館した際は地方の外国公館にて手続きをしなくてはならないこともあります。万が一、出発までにビザが取得できなかった場合、プログラムに参加できない恐れがあるだけでなく、規定の取消料が適用となりますので、自身の国籍とその国籍保持者に対する手続きについてよく調べておくようにしましょう。プログラムによってはビザ申請代行手数料や申請実費が研修旅行代金に含まれている場合があります。該当プログラム参加にあたり必要なビザをすでに保持していたり、日本以外の国籍のため自身でビザ（査証）を申請したりする場合でも、研修旅行代金に含まれる申請代行手数料や申請実費は返金されません。

応募前に募集要項・
プログラムガイドを
よく確認してね！



9 プログラム内容の変更について

留学先機関等の諸事情によりプログラム内容（費用を含む）の一部や日本での発着空港（羽田または成田）が変更になることがあります。また、参加者の数が最少催行人数に達しない場合には、留学先機関、旅行会社等と協議のうえ実施の可否を決定します。実施可能となった場合、研修旅行代金が増額となることがあります。参加希望者には改めて参加の意思を確認します。

震災・悪天候等の航空会社や留学先機関の手配に起因しない事由によりプログラム内容が変更になる場合の追加費用（国内外での欠航・遅延、交通・宿泊費等）は参加者の負担になります。

10 日程の変更はできません！

就職活動や部活・サークル活動等個人的理由で、各プログラムが指定する出発日、日本出発後の帰国日を変更すること、プログラム一時離団を伴う一時帰国はできません。（プログラム後、残って観光することも不可）

11 パッケージ型のプログラムです！

本募集要項・プログラムガイドで募集するプログラムはすべて、あらかじめ決められた往復航空券を利用する「パッケージ型（受注型企画旅行）」での運営で、参加にあたっては P.35記載の「ご旅行取引条件説明書（抜粋）」が適用されます。参加者自身による航空券の予約・購入、出発日や帰国日の設定は認めていません。

なお、留学先機関との手続きや航空券の予約のためパスポートコピーの提出が必要です。航空券予約に際してはパスポート記載のローマ字氏名が必要となるため、申請フォーム登録時には必ずパスポート通りのローマ字氏名を入力してください。国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税（以下、諸税・サービス料とします）は研修旅行代金に含めて記載していませんが、研修旅行代金請求時に併せてお支払いいただきます。プログラムごとの諸税・サービス料は各プログラムの紹介ページにて確認してください。諸税・サービス料は為替変動や航空会社規定により変更される場合があります。

12 危機管理対処サービスへの加入について

留学センターのプログラムに参加する場合、早稲田大学が包括契約を結んでいる損害保険会社の海外旅行保険への加入が義務付けられます。これにより、補償内容に準じた医療機関利用費用等が無料になるだけでなく、海外滞在中は1日24時間日本語・英語による早稲田大学専用の相談窓口「サポートデスク」を無料で利用でき、渡航中の事件、事故、病気、その他トラブルへの対応に備えています。

プログラム参加にあたり、本サービスへの加入・契約は必須です。

13 本学への現地連絡先情報の報告について

緊急時に備え、早稲田大学への現地で日常的に利用する連絡先情報（携帯電話番号）の提出を全員必須とします。渡航前または渡航後速やかに現地連絡先情報を本学所定のフォームより報告いただきます。具体的な報告方法は、オリエンテーションなどでご案内します。

14 参加報告書について

プログラム終了後に参加報告書の提出をお願いします。みなさんがプログラムを修了したことの確認を兼ねていますので、必ず提出してください。

参加報告書は、みなさんの短期留学プログラムでの経験をこれから短期留学する学生に伝えること、そして留学中に得た学びや気づきを振り返ってみなさん自身の成長に繋げていただくことを目的としています。今後短期留学プログラムに参加しようと考えている学生にとって、プログラムに実際に参加されたみなさんの経験は大変貴重な情報となりますので、ぜひ率直な意見を聞かせてください。

参加報告書の内容は留学センター内で共有のうえ、参考情報として、今後留学センターWebサイトや短期留学プログラムの応募方法説明会などで公開する場合があります。ただし、お名前などの個人情報は公開いたしませんので、ご安心ください。なお、科目登録を行った場合は、本参加報告書に加えレポート課題提出が必要です。参加報告書に関する詳細は、参加者の方に別途ご案内いたします（9月頃予定）。

次の学生のためにも
参加報告書は
必ず提出してね！



応募方法

Step 1

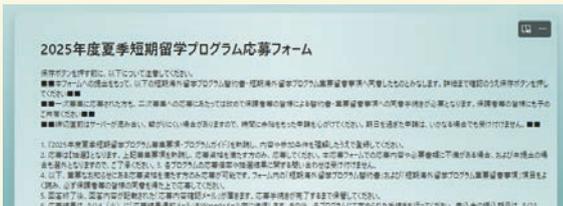
応募方法説明会動画の視聴

- ・プログラム応募にあたって本説明会動画の視聴は必須です。
- ・説明会では、募集要項・プログラムガイドに記載されている応募方法や重要ポイントの説明を予定しています。
- ・応募方法説明会の動画 URL は、留学センターWebサイト上に掲載します。(4月28日(月) 予定)
- ・4月28日(月) 9:00より開始となるWEB応募時の応募フォーム URL は本説明会内でお知らせします。留学センターWebサイト内には掲載しません。
- ・4月30日(水)に開催予定の「留学経験者との相談会」への参加は任意となりますが、ぜひ積極的にご参加ください。

Step 2

指定応募フォームよりWEB応募

- ・参加者の決定は「抽選制」となります。「先着順」ではありません。
 - ・「2025年度夏季短期留学プログラム(語学研修:留学センター主催) 応募フォーム」へアクセスしてください。
- ※フォームには早稲田メールアドレスでログインすることで回答ができます。フォームにログインできない場合は別のアカウントでログイン状態となっている可能性がありますので、早稲田メールアドレスにてログインし直し、再度お試しください。
- ・注意事項など確認後、必要事項を入力の上、最後に「送信」をクリックして応募完了となります。



※指定 URL からの応募は4月28日(月) 9:00~可能となります。指定時間前には応募できません。

※この募集要項に掲載の画面はテスト版の画面であり、実際の2025年度夏季短期留学プログラム応募フォームの画面とは異なります。

応募時の注意(誓約書および重要留意事項について)

- ・応募にあたり、「誓約書」および「重要留意事項」への同意が必要です。必ず事前に内容を保護者等の皆様に共有し、同意を得たうえで応募ください。
- ・両書類の同意方法が、学生と保護者等とで異なります。詳細は下記〈誓約書および重要留意事項の確認方法〉をご確認ください。
- ・参加資格(P.5参照)を満たしていない場合や、応募フォームの未提出や申請内容に不足がある等、手続きに不備がある場合は選外となりますので、十分ご注意ください。

〈誓約書および重要留意事項の確認方法〉

	応募フォームの同意欄にチェックをつける
学生	応募フォームの設問に、確認いただきたい項目を掲載しています。必ず熟読のうえ、「同意する」にチェックをお願いします。
保護者等	電子署名 <ul style="list-style-type: none">・保護者等の皆様のメールアドレスに、署名依頼をお送りいたします。・保護者等の皆様のメールアドレスは、学生自身が入力する応募フォームに入力箇所があります。入力を誤るとメールが届かず、応募ができなくなりますので、ご注意ください。・保護者等の皆様の署名依頼のメールは早稲田大学留学センター(adobesign@adobesign.com)から届きます。キャリアメールのアドレスへの送付を希望する場合、上記のメールアドレスからメールが受信できるよう事前に設定を行ってください。・電子署名運用方法については、以下の説明資料を必ず事前に保護者等の皆様に共有し、プログラムへ応募してください。また、誓約書および重要留意事項への同意手順についてもご説明ください。

誓約書・重要留意事項へのご署名について

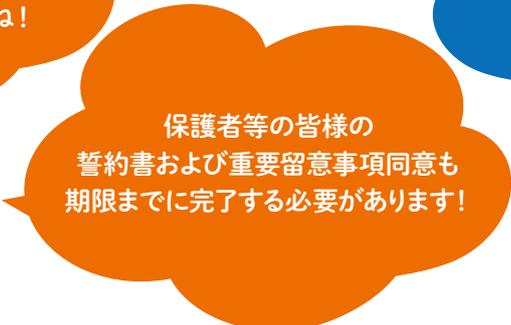
 日本語版 https://waseda.box.com/s/q01pm0igsbz5aj01yyupa5fq82lm6v4	 英語版 https://waseda.box.com/s/709hwveev6slyc996rh4hmm4puzxq05
--	---

〈WEB応募時の注意事項〉

- ・一次募集期間は4月28日（月）9:00～5月8日（木）17:00の間のみとなります。
- ・各プログラムの応募倍率や抽選結果に関する問い合わせは受け付けません。
- ・一次募集および二次募集では第3希望まで応募が可能です。ただし、**必ずしも第3希望まで選択する必要はありません。応募の結果、第3希望のプログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは慎重に選択してください。**また、同じ留学先機関で複数のプログラムがある場合もあります。申込み前に内容をよく確認のうえ、応募するようにしてください。応募の際、「**志望理由**」を入力する欄があります。第1希望のプログラムについての志望理由を、**プログラムで学ぶ、または使用する言語の学習状況を含め350字以上～400字以内で入力してください。**
- ・志望理由が不明確であったり文字数が少ない場合は、応募の理由を確認する場合があります。
- ・**在学中の通算のGPAを記入する欄もありますので、MyWaseda上で確認のうえ入力してください。**入学後、半年未満の場合はGPAは算出されないため入力不要です。
- ・抽選結果は別途Wasedaメールにて通知します。一次募集の抽選の結果選外となった方は、5月15日（木）から募集開始予定の二次募集へ応募が可能です。なお、二次募集は定員に余裕がある等のプログラムのみ募集対象となります。
- ・一次募集で選外となり、二次募集に再度応募される場合も、一次募集時と同じ手続きすべてを期間内に行っていただきます。**二次募集では、一次募集に比べ、短期間での保護者等の皆様による誓約書および重要留意事項への同意手続き等が必要となりますので、予めスケジュールや手続きを十分理解したうえで応募を行ってください。期限を過ぎた応募は受付できません。**
- ・応募フォームは日本語ページのみの対応です。
- ・応募フォームは正しく、**必須回答項目はすべて記入してください。**
- ・応募内容に修正がある場合、応募期間内であれば再度応募フォームに回答することで応募内容を上書きすることができます。
- ・応募フォームのシステムエラーについては、ITヘルプデスクへお問い合わせください。
- ・応募フォームの回答には、すべての情報や提出物の準備ができていても20～30分程度時間がかかります。**途中までの回答の受付や募集期間外の受付はできません。ご自身での応募フォームの回答が完了した後、保護者等の皆様の同意手順もありますので、全手続きが期限までに完了するよう時間に余裕をもって応募フォームからの応募を進めてください。**
- ・ご自身による応募フォーム回答が完了したにもかかわらず、保護者等の皆様の手続きが完了しない場合、リマインダーのご連絡が応募された学生ご本人に届きます。留学センターからの連絡を見逃さないようメールを定期的に確認してください。
- ・万が一、保護者等の皆様からの同意が得られない等のやむを得ない理由により、応募を取り下げの場合は、一次募集：5月8日（木）17:00まで、二次募集：5月16日（金）12:30までに留学センター（out-cie@list.waseda.jp）へメールにてご連絡ください。なお、参加決定後は、留学センターが正当と認める理由以外での辞退は認められません。



募集期間外の受付は
できないので、早めに
準備して応募してね！



保護者等の皆様の
誓約書および重要留意事項同意も
期限までに完了する必要があります！



参加者は「抽選」で
決定します！



滞在先について

プログラムにより滞在先の種類が異なります。

それぞれの特徴をよく理解したうえで申し込みましょう。

滞在先種類による比較

滞在先	メリット	デメリット
ホームステイ	<ul style="list-style-type: none">・語学の勉強に良い。・現地の家庭に入って生活するため、その国の文化や生活習慣を実体験することができる。	<ul style="list-style-type: none">・食事の時間、シャワーを利用して良い時間などに制限があり自由度は低い。・必ずしも自分が希望する家族構成でないこと、大学まで距離があることもある。
学生寮	<ul style="list-style-type: none">・同居人と気が合うと居心地は良い。・門限のある大学もあるが時間的な自由度は高い。	<ul style="list-style-type: none">・自由度が高い分、同居人と生活リズムや文化、気が合わないとストレスになることも。

- ・決定された滞在先を「個人的な理由」により変更することは原則できません。
- ・実際に現地に行き、生活をしたうえでやはり不都合がある場合は、現地の担当事務所に相談してください。
- ・どの滞在先であっても施錠、貴重品管理は怠ることのないようにしてください。
- ・「日本はかなり治安の良い国である」ことを念頭におき、節度ある行動をとってください。
- ・一般的に、安全面、衛生面などの生活環境は日本と同じではないことを理解ください。

ホームステイに関する注意事項

- ・ホストファミリーの詳細情報は出発直前に確定したり、諸事情（急用、病気等）により確定後に変更されたりする可能性があります。
- ・ホストファミリーの家庭環境は必ずしも同様ではなく、ホストファミリーのライフスタイルや家族構成（ご夫婦が高齢の場合、単親家庭、小さなお子様がいる家庭、同世代の異性のお子様がいる家庭、共働きの家庭、一人暮らしの方等）、人種、食事（ホストファミリーの手作り、冷凍食品、参加者自身での自炊等）、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在做る家庭によって異なります。「家族構成が気に入らない」、「場所が遠い」、「インターネット環境が不便」などの理由で変更依頼はできません。他の参加者のホストファミリーと比べないようにしてください。
- ・海外の食事（特に朝食）は日本と比べるとかなりシンプルです。基本的に朝は自分でパンを焼いたり、シリアルを用意して食べます。昼食がホームステイ費用に含まれている場合、ホームステイ先にある食材を使用して、自分でサンドイッチなどの昼食を準備し学校へ持参することが一般的です。
- ・食事がプログラム費用に含まれている場合も外食時の費用は原則自己負担となります。
- ・ホームステイ先で何か問題がある場合には、まずはホストファミリーと話し合ってください。話し合うことで解決できる場合がほとんどですが、話し合っても解決しない場合には現地の担当事務所に相談してください。
- ・他の日本人や、同じプログラムに参加する早稲田大学の学生、他の国からの学生と同じホームステイ先になることがあります。
- ・「ゲスト（お客様）」として滞在するのではなく、滞在中はハウスルール（家庭内の規則）を尊重して行動してください。「ゲストのおもてなしをしてくれる」や「週末もどこかに連れて行ってもらえる」といった過剰な期待をしたり、特別な扱いを要求したりしないようにしてください。
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種について、応募にあたり証明書の提出は必須ではありませんが、ホームステイ先の手配上ワクチン接種が推奨されています。プログラムによっては、ワクチン接種が完了していないとホームステイ先の手配に時間がかかる、もしくは手配ができない場合がありますことを予めご了承ください。

安心の海外生活をサポートします！

留学センターの短期留学プログラムに参加するには、海外旅行保険への加入が必須です。サービス内容は以下の通りです。

1 海外旅行保険の内容

補償内容は全プログラムで一律です。国や地域による違いはありません。渡航日数によって保険料が異なり、保険料は参加者負担です。保険料、加入方法（MyWasedaでの申請、指定金融機関口座への保険料納入）は、後日参加者にお知らせします（手続き時期：5月下旬予定）。

[参考情報]

補償内容	補償金額	渡航日数(保険期間)	保険料	渡航日数(保険期間)	保険料
・ 傷害（死亡・後遺障害）	3,000万円	13日まで	13,350円	25日まで	19,110円
・ 疾病（死亡）	3,000万円	14日まで	13,750円	27日まで	20,640円
・ 治療・救援費用	無制限	15日まで	14,050円	29日まで	21,990円
・ 疾病に関する応急治療・救援費用 ※1	300万円	17日まで	14,880円	31日まで	22,880円
・ 留学生賠償責任危険	1億円	19日まで	15,940円	34日まで	21,090円
・ 留学生生活用動産損害	30万円	21日まで	17,010円	39日まで	24,170円
・ 航空機遅延費用	3万円	23日まで	18,240円	46日まで	28,460円
・ 航空機寄託手荷物遅延等費用	3万円				
・ 緊急時一時帰国費用 ※2	50万円				

● 渡航日数(保険期間)は日本出発日から日本帰着日で計算します。プログラムごとの日数は各プログラムの紹介ページで確認できます。

● 加入する保険は本学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険(株)の海外旅行保険です。

※1 「保険期間31日以内」の場合は補償対象です。

※2 「保険期間3ヵ月起」の場合は補償対象です。

2 海外でのサポート

海外での生活は誰にとっても不安なもの。些細な相談から病気の際の病院手配まで様々なケースに対応する「早稲田大学サポートデスク」を1日24時間365日運営し、主には以下のような問合せに対応しています。

ケガや病気になったとき



近くの病院を案内してほしいとき



パスポート等の盗難に遭ったとき



携行品が破損した時



健康・メンタル面の相談がしたいとき



その他 日常相談全般



● 「早稲田大学サポートデスク」は海外での緊急アシスタンスサービスを提供する東京海上日動火災保険(株)のグループ会社・東京海上インターナショナルアシスタンス(株)が運営しています。

● サポートデスクへの登録は、海外旅行保険に加入することで自動的におこなわれます。

※早稲田大学サポートデスクが提供する緊急アシスタンスサービスは、有事の際に学生の元にスタッフを直接派遣し、現地でサポートするアテンドサービスではありませんので、ご了承ください。

2025年度 夏季短期留学プログラム(語学研修)

一覧表

コース No.	掲載 ページ	プログラム実施先	国・地域	都市	出発日 - 帰国日	研修旅行 代金	最大 定員	履修 単位	語学レベル	クラス運営		宿舎タイプ		
										オーパ	クロス	ホーム ステイ	学生寮	その他
1	P.13	プリティッシュコロンビア大学	カナダ	バンクーバー	8月3日(日)~8月31日(日)	880,700円 857,700円	26名	4単位	英語 初級~上級	●		●		
2	P.14	トロント大学 New College	カナダ	トロント	7月30日(水)~8月18日(月)	843,700円	25名	1単位	英語 初級~上級	●			●	
3	P.15	トロント大学 Continuing Studies	カナダ	トロント	8月4日(月)~8月31日(日)	791,700円	20名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
4	P.16	ワシントン大学	アメリカ	シアトル	8月17日(日)~9月7日(日)	824,200円	25名	1単位	英語 初級~上級	●		●		
5	P.17	カリフォルニア大学デービス校	アメリカ	デービス	8月7日(木)~9月8日(月)	987,200円	25名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
6	P.18	カリフォルニア大学サンディエゴ校	アメリカ	サンディエゴ	8月2日(土)~8月31日(日)	1,031,700円	20名	2単位	英語 初級~上級	●				●
7	P.19	ハワイ大学マノア校	アメリカ	ホノルル	8月24日(日)~9月14日(日)	666,200円	15名	1単位	英語 初級~上級	●		●		
8	P.20	オックスフォード大学 A日程	イギリス	オックス フォード	8月17日(日)~9月6日(土)	1,189,900円	19名	2単位	英語 中級~上級		●		●	
9	P.20	オックスフォード大学 B日程			8月24日(日)~9月13日(土)	1,191,900円	19名	2単位	英語 中級~上級		●		●	
10	P.21	ユニバーシティカレッジロンドン	イギリス	ロンドン	8月2日(土)~8月24日(日)	1,000,800円	15名	1単位	英語 中級~上級 ※要語学スコア	●			●	
11	P.22	ダブリンシティ大学	アイルランド	ダブリン	8月3日(日)~8月31日(日)	827,900円	20名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
12	P.23	マルタ大学 A日程	マルタ	ムシダ	8月2日(土)~8月24日(日)	575,900円	20名	2単位	英語 初級~上級	●			●	
13	P.23	マルタ大学 B日程			8月22日(金)~9月14日(日)	543,900円	20名	2単位	英語 初級~上級	●			●	
14	P.24	トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校	フランス	トゥールーズ	8月1日(金)~9月1日(月)	767,900円	10名	2単位	フランス語 初心者~上級	●			●	
15	P.25	ミュンヘン大学	ドイツ	ミュンヘン	8月2日(土)~8月30日(土)	520,900円	15名	2単位	ドイツ語 初級~上級	●			●	
16	P.26	サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学	スペイン	サンティアゴ・ デ・コンポ ステーラ	8月2日(土)~8月25日(月)	1,024,300円	10名	2単位	スペイン語 初心者~上級	●			●	
17	P.27	シエナ外国人大学	イタリア	シエナ	8月2日(土)~8月31日(日)	531,900円	12名	2単位	イタリア語 初心者~上級	●				●
18	P.28	アデレード大学	オーストラリア	アデレード	8月23日(土)~9月20日(土)	842,900円	30名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
19	P.29	西オーストラリア大学	オーストラリア	パース	8月23日(土)~9月21日(日)	687,900円	20名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
20	P.30	オークランド大学	ニュージーランド	オークランド	8月9日(土)~9月7日(日)	773,600円	25名	2単位	英語 初級~上級	●		●		
21	P.31	国立台湾師範大学	台湾	台北	8月10日(日)~8月30日(土)	510,200円	10名	2単位	中国語 初心者~上級	●				●
22	P.32	慶熙大学校	韓国	ソウル	8月3日(日)~8月27日(水)	556,500円	10名	2単位	朝鮮語 初心者~上級	●				●

【一覧表に関する補足説明】

● 「研修旅行代金」

代金が複数表示されているプログラムは参加人数によって代金が異なります。

● 「履修単位」

学部生で海外研修科目「海外語学・文化研修プログラム(夏季)」(2025年度秋学期設置科目扱い)として登録した場合に付与される単位数です。科目登録をしない場合もプログラムへの参加はできます。

● 「クラス運営」

「オーパ」は、早大生以外の参加者も参加するプログラム、「クロス」は早大生向けに運営されているプログラムに参加します。

● 「宿舎タイプ」

該当プログラムにおいて、最も泊数が多いタイプに印がついています。

● 「語学レベル」

各プログラムが指定する語学レベル参加条件の目安です。「要語学スコア」と記載がない場合はTOEFL®、英検等の語学スコアシートの提出は不要です。下の表は目安として参照してください。

語学スコアシートの提出が不要の場合、語学レベルの判断は自己判断で回答してください。語学力を判定するプレイズメントテストを踏まえてクラス分けされるプログラムが多いですが、同レベルの参加者が少ない場合等は最適のクラスに振り分けられないこともあります。

初心者	学習歴がまったくない、またはほぼないビギナー。
初 級	使用できる単語や表現は限定的だが簡単な日常会話はこなせる。自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりすることができる。
中 級	留学先での生活にほぼ支障がない程度のコミュニケーションがとれる。ある程度限定的な話題について会話、文章作成、読解ができ、ネイティブスピーカーとも緊張せず話すことができる。
上 級	自身が得意とするフィールドのみでなく幅広い話題においてネイティブスピーカーとコミュニケーションがとれる。



初めての海外でも安心のカナダ!

ブリティッシュコロンビア大学

英語研修

29日間

研修期間

2025年
8月3日(日)~8月31日(日)

研修旅行代金

参加者
16名~26名 **857,700円**
6名~15名 **880,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★多文化性あふれる街で、英語力の向上だけでなく、現代社会にまつわる多様なテーマに沿って、インクルーシブかつ持続可能な社会の実現に向けて学べる
- ★現地学生によるイベントやEnglish Onlyポリシーで英語力を一気に伸ばす

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名/26名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空など
査証	日本国籍の場合、eTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能な場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上(2025年8月31日以降)必要
履修単位数	4単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食費(1日3食)/現地大学指定健康保険/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往路送迎費/eTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします)
※企画料金は93,070円(6~15名の場合)、90,770円(16~26名)と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/現地空港と研修先または宿泊先間の復路送迎費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(6,650円)、燃油サーチャージ・航空保険料(50,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

バンクーバーは、大自然と都会の融合が特徴的なカナダ西部最大の都市で、太平洋へのゲートウェイとして栄えてきました。雄大な山並みと海に囲まれた絶好のロケーションで、一年を通じてアウトドアや芸術鑑賞などのアクティビティを体験することができます。また、国際色豊かな環境ならではの多様なレストランやショッピングを楽しめることも魅力の一つです。

留学先

ブリティッシュコロンビア大学は、世界大学ランキングで上位5%に入る名門大学であり、早稲田大学と中長期留学プログラムも実施しています。皆さんが研修を受けるEnglish Language Instituteは大学附属の研修施設で、50年以上にわたり英語学習プログラムを提供しており、大学内の図書館、美術館、博物館、スポーツセンター、病院、庭園などの施設にアクセスしやすく、教室や自習室も明るく快適です。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本
 - 平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：平均20名
- グループディスカッションやプレゼンテーションを通じて、語彙や発音、話し言葉の文法を強化し、リスニングやスピーキング力を向上させます。また、気候変動対策やデジタルリテラシー(AI)などの現代社会の多様なテーマに基づく学びを通じて、英語力の向上だけでなく、インクルーシブかつ持続可能な世界の実現に向けた知見を養います。参加者のほとんどは日本人ですが、現地学生が企画するイベントやEnglish Onlyポリシーが適用された環境で学び、さらにホームステイを通じてカナダ文化を体験することができます。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 バンクーバー	夜 羽田もしくは成田発、バンクーバーへ ———日付変更線通過——— 午前：バンクーバー到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 27	バンクーバー	プログラム参加 9:00~12:30 クラス 12:30~13:30 ランチタイム 13:30~15:45 プロジェクト ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~27日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
28	バンクーバー	各自にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 バンクーバー発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
29	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



カナダの名門大学で寮生活体験！多彩なアクティビティも！

トロント大学 New College

英語研修

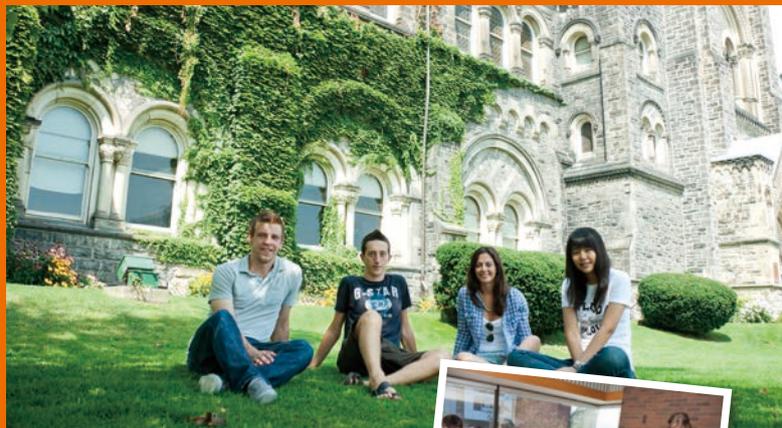
20日間

研修期間

2025年
7月30日(水)~8月18日(月)

研修旅行代金 **843,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★カナダ屈指の名門大学で寮生活を体験できる
- ★大リーグ観戦、ナイアガラフォールズ見学にフレンチカナダへの旅行等、多彩なアクティビティも(別途実費)
- ★英語力だけでなく、国際的な視野を育む

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／25名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	学生寮(個室利用予定)
食事	平日2食(朝・昼)
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エア・カナダなど
査証	日本国籍の場合、eTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能なお場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上(2025年8月18日以降)必要
履修単位数	1単位

【注意事項】

※現地プログラムは留学センター指定出発日前に開始されており早大生は途中から参加します。そのため、通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえお申し込みください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食費(平日2食(朝・昼))／現地大学指定健康保険／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／eTA申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は89,370円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(8,350円)、燃油サーチャージ・航空保険料(50,000円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

カナダ・オンタリオ州の州都であり、国際的な活気にあふれた多文化都市であるトロントは、生活の場として最高の都市の一つとしてあげられています。その魅力はかつて世界で最も高い塔の1つであったCNタワーやチャイナタウン、リトルイタリーなどの多彩な顔を持ち合わせているところにあります。夏は日照時間も長くなるため、思い思いのアクティビティを楽しむことができます。

留学先

1827年に創立されたトロント大学は、カナダ屈指の名門校です。研修が行われる大学附属の語学研修機関New Collegeは、ダウンタウンの中心に位置しながらも、緑の美しい行幸いと歴史的建築物が融合する魅力的なセントジョージキャンパスに所在します。早大生が参加するIEP(International English Program)は、早稲田大学が長年夏季短期留学で利用しているプログラムで、多彩な国籍の学生が参加しており、世界中からの学生と共に英語を学ぶことで異文化に触れることができるのも大きな特徴です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：台湾、中国、メキシコ、日本
●平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：9～15名
“General English Course”に約3週間参加します。授業は9時～12時の午前中に行われ、ディスカッションなどのグループアクティビティを通して、4技能(スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング)や文法、語彙、発音を総合的に学びます。また出発前にプレースメントテストを受けご自身のレベルにあったクラスで学びます。午後にはオプションのクラス(別途実費)の受講も可能です(“Culture & Community Course”または“Perspectives on Global Commerce Course”,いずれも英語力中級以上)。またクラス以外の時間には、市内観光をはじめ、大リーグ観戦、ナイアガラフォールズ見学やフレンチカナダへの旅行等のさまざまな課外活動が予定されており(別途実費)、現地の英語に触れながらカナダの文化を学ぶことができます。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田発、トロントへ ———日付変更線通過———
	トロント	午後 トロント到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
2 ↓ 18	トロント	プログラム参加 9:00～12:00 クラス 12:00～13:00 ランチタイム 午後 課外活動・オプションコースなど ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～18日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です。 学生寮泊
	トロント	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 トロント発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
20	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



コミュニケーション中心の授業で会話力に自信をつける!

トロント大学 Continuing Studies

英語研修

28日間

研修期間

2025年
8月4日(月)~8月31日(日)

研修旅行代金 **791,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★オーラル中心の授業+ホームステイの相乗効果でコミュニケーションスキルを強化!自信をもって英語を話せるように!
- ★市内観光等の課外活動(別途実費)を通してカナダ文化に触れる
- ★カナダ最大級の街トロントでホームステイを体験

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日2食(朝・夕) ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エア・カナダなど
査証	日本国籍の場合、eTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能なお場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、カナダ出国予定日+1日以上(2025年8月31日以降)必要
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/プログラム期間中の食費(1日2食(朝・夕))/現地大学指定健康保険/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/eTA申請料・代行手数料/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は84,170円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/課外活動費/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(8,220円)、燃油サーチャージ・航空保険料(50,000円)、国際観光旅客税(1,000円)

※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

カナダ・オンタリオ州の州都であり、国際的な活気にあふれた多文化都市であるトロントは、生活の場として最高の都市の一つとしてあげられています。その魅力はチャイナタウン、リトルイタリーなどの歴史的な建造物が残るエリアやかつて世界で最も高い塔の1つであったCNタワーなどの近代的な街並みが立ち並ぶエリアが調和し、多彩な顔を持ち合わせているところにあります。夏は日照時間も長くなるため、思い思いのアクティビティを楽しむことができます。

留学先

カナダ屈指の名門校であるトロント大学附属School of Continuing Studiesは、様々な分野の技術や知識を学ぶ生涯教育を提供し、トロント近郊や世界中から集まる国際色豊かな学生の学びの場となっています。School of Continuing Studiesは、ダウンタウンの中心に所在するセントジョージキャンパス内にあり、地元のコミュニティグループやチャリティ団体と連携して様々なボランティアイベントを開催し、学生にボランティア活動に参加する機会を多く提供しているのも特徴の一つです。このプログラムでは、カナダの家庭にホームステイし、カナダ文化を体験すると共に生活を通じて英語でのコミュニケーション力をアップさせることができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：主に日本
- 平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：16~18名

幅広い分野で学びの機会を提供しているトロント大学の生涯学習機関で、4週間「English Language Program: English for Effective Communication」に参加します。授業開始前にプレイスメントテストを受け、自分のレベルに合ったクラスで学びます。授業は8:30~12:30の週20時間構成で、4つのスキル(スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング)をバランスよく鍛えます。特にリスニングと会話力に重点を置いたOral Communication Skillの向上を目的とした内容になっており、自信をもって英語を話せるよう、様々なシチュエーションでテーマ型の課題やアクティビティに取り組みます。また多彩なソーシャルアクティビティや市内観光などの課外活動(別途実費)が用意されており、現地の英語に触れながらカナダの文化を学ぶことができます。

日程表	
日	都市 予定
1	羽田もしくは成田 トロント 夜 羽田もしくは成田発、トロントへ ———日付変更線通過——— 午後 トロント到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 26	トロント プログラム参加 8:30~12:30 クラス 12:30~ ランチタイム 午後 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~26日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
27	トロント 送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 トロント発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
28	羽田もしくは成田 午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



パブリック・アイビー校でリスニング・スピーキング力アップ!
ワシントン大学

英語研修

22日間

研修期間

2025年
8月17日(日)~9月7日(日)

研修旅行代金 **824,200円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★アメリカの名門パブリック・アイビー校を体感!
- ★リスニング・スピーキングを中心とした授業でコミュニケーション能力アップ
- ★午後のフィールドトリップでシアトルの街を満喫



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／25名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(相部屋利用予定) ※原則、早大生と同室
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空など
査証	日本国籍の場合、ESTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能なお場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2025年9月7日以降)まで有効なものが必要 ※入国時90日以上が望ましい
履修単位数	1単位

【注意事項】

※ホームステイの手配上、新型コロナウイルスワクチン2回接種が推奨されています。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／プログラム期間中の食費(1日3食)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／ESTA申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金(P35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は87,420円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(11,620円)、燃油サーチャージ・航空保険料(51,100円)、国際観光旅客税(1,000円)

※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

アメリカ北西部最大の都市であるシアトルは、周りを山や湖などの自然に囲まれた住みやすい街の一つです。美術館、水族館、博物館、動物園などもあり、また世界のトップ企業である、ボーイング、マイクロソフト、アマゾン、スターバックスコーヒーなどの発祥の地でもあります。

留学先

ワシントン大学は1861年に設立された「パブリック・アイビー」と呼ばれるアメリカの名門公立大学のひとつ。シアトルの中心部に位置する5万人ほどの学生が通う大規模校で、早稲田大学とは長期留学プログラムも実施している関係の深い学校です。英語プログラムは大学附属の語学研修機関International & English Language Programs (IELP)にて行われます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、台湾、中国、ドイツ
●平均的な参加者数：160名 ●1クラスあたりの人数：平均16名
英語のコミュニケーション能力を向上させる3週間の短期英語プログラムSTEPに参加します。午前中に1日3時間のカリキュラムが設定されており、アメリカ映画を題材とした授業や、現地の住民へのインタビュー等、リスニングやスピーキングの強化をめざした内容となっています。到着後に行われるクラス分けテストにより、初級レベルから上級レベルまで自分の語学力にあったクラスで学ぶことができます。午後に行われるフィールドトリップは、授業で学んだ英語表現を活用するとともに、アメリカ文化を体感することもできます。研修期間中はホストファミリー宅に滞在し、アメリカの一般的な家庭生活に触れることもできるプログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 シアトル	午後 羽田もしくは成田発、シアトルへ ———日付変更線通過——— 午前 シアトル到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 20	シアトル	プログラム参加 8:30~11:50 クラス 12:00~13:00 ランチタイム 13:00~16:30 課外活動(週2回) ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~20日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
21	シアトル	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 シアトル発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
22	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



環境意識の高い学園都市で学ぶ

カリフォルニア大学デービス校

英語研修

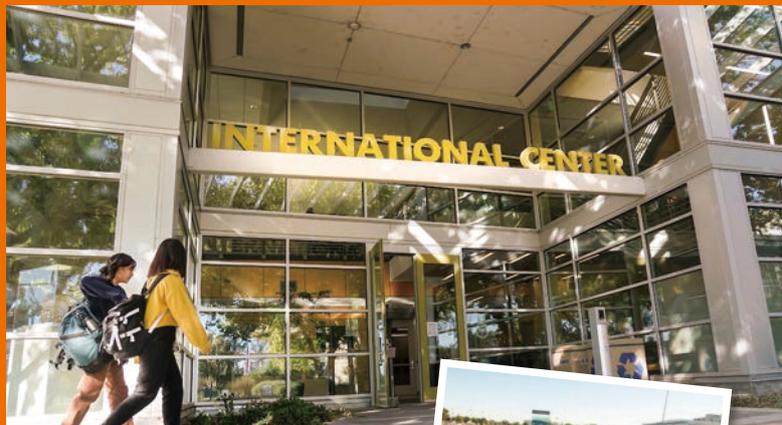
33日間

研修期間

2025年
8月7日(木)~9月8日(月)

研修旅行代金 **987,200円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★名門カリフォルニア大学で体系的に英語を学ぶ、4週間のintensive learning experience
- ★カリフォルニアの魅力を経験できる、オプションツアーが充実 (LA、サンフランシスコ、ヨセミテ国立公園等)

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／25名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(相部屋利用予定) ※早大生と同室の場合あり
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	全日本空輸など
査証	日本国籍の場合、ESTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能な場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2025年9月8日以降)まで有効なものが必要 ※入国時90日以上が望ましい
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／プログラム期間中の食費(1日3食)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／ESTA申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は103,720円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費(参加任意のもの)／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(11,620円)、燃油サーチャージ・航空保険料(51,400円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

デービスはカリフォルニア州の北に位置し、サンフランシスコ、ヨセミテ国立公園、シリコンバレーにもほど近く、全米屈指の治安の良さを誇る学術都市です。カリフォルニアの特徴である温暖な気候に加え、フラットな地形から、自転車が市民に広く利用されており「Bicycle Capital of the United States」として有名です。

留学先

10大学からなるカリフォルニア大学群のひとつUC Davisは、5,300エーカーに及ぶ同大学群最大のキャンパスで、約35,000人の学生が学んでいます。広大な敷地内には、図書館や研究施設といった通常の大学施設の他、農場や消防・警察署、空港も備わっています。世界大学ランキングの獣医学部門で第1位に選ばれたことがあり、農学分野でも世界的な評価を受けている超名門校です。早稲田大学とは、長期留学プログラムも実施しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、中国、台湾、韓国、中東諸国、ラテンアメリカ諸国
●平均的な参加者数：150~200名 ●1クラスあたりの人数：平均20名
UC Davis Extensionにて実施される「Communication and Culture Program」に参加します。渡米前にプレイスメントテストが実施され、各自のレベルにあったクラスで効率的に英語を学ぶことができます。プログラムは「Everyday Expressions and Idioms」「U.S. Society and culture」「Intercultural Research Project」「Listening and Pronunciation」の4つのコースで構成され、日常的に使われる表現やイディオムを学びます。さらに、キャンパス内外で実施されるフィールドワークでは、情報収集、分析、プレゼンテーションまでを行うプロジェクト完結型のトレーニングを行い、デスクワークだけでは学ぶことの難しい実践的な英語力の習得を目指します。さらに、あらゆる視点からアメリカの文化・歴史・社会に触れることで知見を深め、ディスカッションに必要な語彙力を磨くと共に、異なる価値観への相互理解を促します。

日程表	
日	都市 予定
1	羽田もしくは成田 夜 羽田もしくは成田発、サンフランシスコへ ———日付変更線通過——— サンフランシスコ到着 午後 サンフランシスコ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 30	デービス プログラム参加 9:00~11:50 クラス 12:00~13:00 ランチャイム 13:00~15:00 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~30日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です。 ホームステイ泊
31	デービス 夜 送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン ※31日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です。
32	デービス サンフランシスコ 深夜 サンフランシスコ発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
33	羽田もしくは成田 早朝 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



アメリカトップランクの名門大学で学ぶ

カリフォルニア大学サンディエゴ校

英語研修

30日間

研修期間

2025年
8月2日(土)~8月31日(日)

研修旅行代金 **1,031,700円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★カリフォルニア大学屈指の人気校で学べる
- ★流暢で自然な英語力の修得を目指す、コミュニケーション特化型のプログラム
- ★UCSDの学生 Ambassadors が英語力の上達をアシスト



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	現地大学手配宿舎（相部屋利用予定） ※原則、早大生と同室
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空など
査証	日本国籍の場合、ESTA 取得（旅行代理店にて代理申請） ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得（一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能なお場合あり）
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時（2025年8月31日以降）まで有効なものが必要 ※入国時90日以上が望ましい
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／現地大学指定健康保険／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往路送迎費／ESTA 申請料・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は108,170円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費／現地空港と研修先または宿泊先間の復路送迎費／国内空港施設使用料（3,160円）、外国諸税（11,480円）、燃油サーチャージ・航空保険料（59,100円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

都市

カリフォルニア州南部に位置するサンディエゴは、一年を通して晴天にめぐまれ、112kmの海岸線を臨むビーチシティです。全米屈指の観光地「コロナド」「バルボアパーク」、世界最大規模の「サンディエゴ動物園」等、レクリエーション施設が充実する一方で、オールドタウンらしい歴史的スポットが建ち並び、カリフォルニア州第二の都市です。

留学先

カリフォルニア大学サンディエゴ校は、名門UCシステムの中でも屈指の人気校で、革新的な研究と教育で知られています。美しい太平洋沿いに位置し、幅広い学問分野で優れたプログラムを提供しています。特に科学、工学、医学、社会科学の分野で世界的に高い評価を受けており、学生には最先端の研究機会が与えられます。また、サンディエゴという多文化都市の特性から、様々なバックグラウンドを持つ学生が集まっており、社会的、文化的、民族的な多様性にも富んでいます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：韓国、日本、中国、ブラジル、台湾など
●平均的な参加者数：40～50名 ●1クラスあたりの人数：最大15名
カリフォルニア大学サンディエゴ校が提供する「Conversation & Fluency」プログラムに参加します。渡米前にプレースメントテストが実施され、各自のレベルにあったクラスで、効率的に英語を学ぶことができます。このプログラムは主に会話力を高めることに重点を置き、流暢かつ実践的なコミュニケーションスキルの習得を目指したプログラムです。日常的な会話やインタラクティブなディスカッション、またUC現地の学生 Ambassadors との交流を通じて、語彙や表現力を強化します。英語を使う自信を高めると共に、スピーキング力の向上を目指します。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 サンディエゴ	午後 羽田もしくは成田発、サンディエゴへ ———日付変更線通過——— 午前 サンディエゴ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 現地大学手配宿舎
2 ↓ 28	サンディエゴ	プログラム参加 8:30～11:45 クラス 12:00～13:00 ランチタイム 13:00～15:20 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 現地大学手配宿舎
29	サンディエゴ	各自にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 サンディエゴ発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
30	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



Speaking Skillを伸ばしながら、雄大な自然とハワイ文化を満喫!

ハワイ大学マノア校

英語研修

22日間

研修期間

2025年
8月24日(日)~9月14日(日)

研修旅行代金 **666,200円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★実践的な Speaking 力をのばしたい方におすすめ!
- ★現地大学生との交流の機会もあり
- ★雄大な自然の中で、ハワイ文化の魅力を体感!

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／15名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日2食(朝・夕) ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空など
査証	日本国籍の場合、ESTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能な場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2025年9月14日以降)まで有効なものが必要 ※入国時90日以上が望ましい
履修単位数	1単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食費(1日2食(朝・夕))／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／ESTA申請料・代 hands 手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は71,620円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(11,620円)、燃油サーチャージ・航空保険料(33,100円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

ハワイ大学マノア校の本拠地であるホノルルは、アメリカ合衆国ハワイ州の州都であり、オアフ島に位置しています。アメリカで唯一の王宮があり、美しいビーチ、熱帯雨林、火山など、自然豊かな環境に恵まれています。多様な民族が共存するオアフ島は別名「Gathering place(集いの場所)」とも呼ばれ、ハワイ先住民の伝統や価値観が融合する島です。また、ホノルルは、多くの国から観光客が訪れる人気のリゾート地としても有名です。歴史的建造物のイオラニ宮殿や日米関係の歴史を伝えるパールハーバーなど、ハワイの文化・歴史に触れる場所もあります。文化、歴史、そしてエンターテインメントなど、様々な魅力が詰まった都市です。

留学先

ハワイ大学マノア校は1907年に設立され、ハワイ大学システムの中でも最も歴史の古いキャンパスです。おおよそ20,000人以上の学生が学び、アメリカ本土だけでなくハワイ先住民、アジア方面からの留学生も多く、国際的な学習環境が整っています。90以上の学部専攻分野と80以上の修士専攻分野、約50の博士課程分野を提供しており、幅広い分野を学ぶことができます。特に環境法、東洋哲学、国際ビジネス、第二言語研究、海洋・地球科学などが有名です。緑豊かなキャンパスはマノア渓谷に位置し、雄大な自然の中で勉強ができるのも魅力の大学です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本
●平均的な参加者数：約180名 ●1クラスあたりの人数：10~17名
ハワイ大学マノア校が提供するNew Intensive Courses in English (NICE)プログラムは、主にグループワークやプレゼンテーションなどを通して、Speaking skillの向上を目指すカリキュラムです。現地大学の学生との交流を目的としたInterchange sessionや、キャンパス外での英語使用を目的としたOff-campus Activitiesにて実践的な英語力を磨きます。参加者のほとんどは日本人ですが、English Onlyポリシーが徹底されており、英語力を鍛える環境が整っています。HulaのWorkshopなどを含むHawaiian and American Cultureの課外活動もあり、会話・文化・コミュニティに焦点を当てた充実のプログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 ホノルル	夜 羽田もしくは成田発、ホノルルへ ———日付変更線通過——— 午前 ホノルル到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 20	ホノルル	プログラム参加 12:30~15:20 クラス(ランチ後) 15:30~16:20 課外活動(曜日による) ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2~20日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です。 ホームステイ泊
21	ホノルル	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 ホノルル発、羽田もしくは成田へ ———日付変更線通過——— 機中泊
22	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



歴史ある大学都市で伝統的なオックスフォード文化を満喫!

オックスフォード大学 A日程/B日程

英語研修

21日間

研修期間

2025年

A日程 8月17日(日)~9月6日(土)

B日程 8月24日(日)~9月13日(土)

研修旅行代金

A日程 1,189,900円

B日程 1,191,900円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含みません。

※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★幅広いイギリス文化に触れることができるカリキュラム
- ★寮生活を通じてオックスフォード大学の伝統的なカレッジ生活が体験できる
- ★オックスフォード大学の学生による学習・生活面のサポート



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	12名／19名
対象語学レベル	英語力中級～上級
宿泊先	学生寮（個室利用予定）
食事	平日3食、土日1～3食 （土日は課外活動有無等により異なる）
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空など
査証	日本国籍の場合、ETA取得（各自にて手続き） ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時 （A）2025年9月6日以降、（B）2025年9月13日以降） まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※このプログラムは早大生のみ参加のプログラムです。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費（任意参加のものを除く）／プログラム期間中の食費（平日3食、土日1～3食（土日は課外活動有無等により異なる））／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）

※企画料金はA日程123,990円、B日程124,190円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費（参加任意のもの）／ETA申請料／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（2,950円）、外国諸税（27,970円）、燃油サーチャージ・航空保険料（51,100円）、国際観光旅客税（1,000円）

※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

オックスフォードはロンドンから鉄道で1時間、バスで2時間ほどの距離に位置する世界的に有名な学術都市です。また、多数の歴史的建造物を有する観光都市でもあり年間を通じて多くの留学生や観光客が訪れます。夏休みのオックスフォード大学は、各カレッジでサマースクールなどが開催されており多くの海外からの学生で賑わいます。イギリスの夏は日本ほど湿度が高くないため比較的過ごしやすく、天気の良い日は夜の9時頃まで空が明るいのが特徴的です。

留学先

11世紀創立のオックスフォード大学は、学術的な研究機関として、またチュートリアル制度、カレッジ制度を特徴としたユニークな教育機関として世界にその名を誇る名門大学です。研修が行われるハートフォードカレッジ（Hertford College）の設立は1280年代にまで遡ります。中世のたたずまいが美しく、中庭を中心に教会や図書館も併設されており、学術の知と歴史を感じさせるカレッジです。早稲田大学とは長期留学プログラムも実施しています。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本
 - 平均的な参加者数：25～40名
 - 1クラスあたりの人数：9～15名
- 「British Society and Culture Programme」は、幅広くイギリスの文化学習ができる人気プログラムです。授業ではイギリス社会・慣習・歴史・文化等、多様なトピックを用い学習します。プログラム期間中はオックスフォード大学の学生RA（Residential Adviser）が学習・生活のサポートをしてくれます。授業後や休日にはRAが企画する課外活動（別途実費負担）などに参加し交流を楽しむこともできます。その他、重厚な雰囲気を持つカレッジでの寮生活や、ドレスアップして参加するアフタヌーンティーなど、伝統的なオックスフォード文化を満喫できるプログラムです。

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田 もしくは成田	夜	羽田もしくは成田空港集合
2	羽田 もしくは成田	深夜	羽田もしくは成田発、ロンドンへ
	ロンドン オックスフォード	早朝	ロンドン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動
3 ↓ 19	オックスフォード	プログラム参加	
		9:00～10:30	クラス
		11:00～12:30	クラス
		12:30～14:00	ランチタイム
		14:00～16:00	クラス
		夜	課外活動
		※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。※3～19日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。	
20	オックスフォード ロンドン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン	午前 ロンドン発、羽田もしくは成田へ
21	羽田 もしくは成田	午前	羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



英語力中級以上の方必見!ロンドンでさらなる高みへ

ユニバーシティカレッジロンドン

英語研修

23日間

研修期間

2025年

8月2日(土)~8月24日(日)

研修旅行代金

1,000,800円

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★世界大学ランキングトップ10入り常連校でのプログラム
- ★英語力4技能を徹底的に鍛えながら、アカデミックな英語に触れる
- ★ロンドンの歴史的スポットを巡るリサーチプロジェクトも充実

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／15名
対象語学レベル	英語力中級～上級 (IELTS 5.0-7.0、TOEFL iBT 45~109、TOEIC 600~850、英検2級以上)
宿泊先	学生寮(個室利用予定)
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	シンガポール航空など
査証	日本国籍の場合、ETA取得(各自にて手続き) ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時 (2025年8月24日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	1単位

【注意事項】

※乗継国であるシンガポールでは、乗継時であってもビザ(査証/トランジットビザ/電子渡航認証等)の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。

<語学スコア>

※留学先機関が定める語学要件を満たすスコアの提出が必要です。もしスコアを提出できない場合、現地大学から試験を求められる可能性があります。また、試験の結果次第ではプログラムに参加できない場合があります。

※留学先機関に提出するエッセイによって参加を推奨されない可能性があります。
※現地在指定している語学スコアレベルに当てはまらない場合、留学先機関の判断により参加できない可能性があります。予めご承知おきください。

<その他>

※現地規定により、英語ネイティブスピーカーの方はご参加いただけません。

※現地規定により、大学院生はご参加いただけません。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は105,080円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/通学費/プログラム期間中の食費/課外活動費(参加任意のもの)/ETA申請料/その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(34,120円)、国際観光旅客税(1,000円)

※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

豊かな芸術や文化に恵まれた世界都市ロンドンでは美術館、博物館、コンサート、ミュージカル、オペラやバレエなど多様な分野の芸術を楽しむことができます。地下鉄やバスなどの公共交通機関も発達しており、市内やロンドン近郊へのアクセスも良好です。また、複数の特別地区から構成されるロンドンの街は、地区ごとに歴史、文化、住民構成などが異なり、多様な魅力に触れることができます。

留学先

ユニバーシティカレッジロンドン(UCL)はロンドン大学を構成するカレッジのひとつで、イギリスにおいて初めて人種・階級・宗教等の区別なく全ての学生に広く門戸を開いた総合大学です。世界大学ランキングでも常に上位に名を連ねています。在学生の50パーセント以上がイギリス以外の国の出身で、国際的でオープンな雰囲気も特長です。大英図書館や大英博物館など世界的に有名な観光地や、ショッピングやミュージカルが楽しめるLondon's West Endなどが徒歩圏内にあり、ロンドン生活を存分に満喫することもできます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、中国、ヨーロッパ諸国など
●平均的な参加者数：50~100名 ●1クラスあたりの人数：9~15名
コミュニケーション能力の向上に焦点を当て、読む・書く・話す・聞くという英語の4技能の向上を目指します。授業の一環として大学内外でのリサーチを含むプロジェクトに取り組んだり、過年度のプログラムではUCL学生とともに、Lyceum TheatreやTate Britain Art Gallery等のロンドン周辺にある文化的・歴史的な場所を訪れました。また、アカデミックな講義に参加し、その後トピックに関するディスカッションを行う機会もあり、アカデミックな英語スキルも鍛えられる3週間です。

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田発、乗継便(シンガポール経由)にてロンドンへ	機中泊
2	ロンドン	午前 ロンドン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動	学生寮泊
3 ↓ 21	ロンドン	プログラム参加 10:00~11:30 クラス(英語) 11:30~11:45 休憩 11:45~13:00 クラス(校外学習準備) 13:00~14:00 ランチタイム 14:00~ 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~21日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。	学生寮泊
22	ロンドン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午前 ロンドン発、 乗継便(シンガポール経由)にて羽田もしくは成田へ	機中泊
23	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散	

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



アイルランドの英知が集結した、最新鋭の国立大学 ダブリンシティ大学

英語研修
29日間

研修期間

2025年
8月3日(日)~8月31日(日)

研修旅行代金 **827,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★英語でのコミュニケーションに自信を持ちたい方におすすめ!
- ★充実の Social Activity が魅力!
- ★ケルト文化が息づくアイルランドの魅力を体験しよう



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ（個室利用予定） ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	平日2食（朝・夕）、土日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ルフトハンザドイツ航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、アイルランド出国予定日＋6ヵ月以上（2026年3月1日以降）必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※乗継国であるドイツでは、乗継時であってもビザ（査証/トランジットビザ/電子渡航認証等）の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費（参加任意のものを除く）／プログラム期間中の食費（平日2食（朝・夕）、土日3食）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は87,790円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費（参加任意のもの）／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（2,950円）、外国諸税（12,900円）、燃油サーチャージ・航空保険料（60,300円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

ダブリンはアイルランドの経済、文化、教育の中核を担うヨーロッパ有数の世界都市である一方で、ケルト文化が息づく「妖精の国」の異名を持ち、年間を通して多くの観光客が訪れます。首都ならではの豊かさ、古い歴史・多様な文化を併せ持つダブリンは、ヨーロッパ屈指の治安の良さ、物価の安さも追い風となり、近年留学先としての需要が高まっています。

留学先

アイルランドの首都ダブリンにある総合大学です。すぐれた教育と研究活動により、設立から50年未満の大学の中で、毎年、世界35カ国以上の国や地域から学生を受け入れており、英語教育において高い評価を受けています。ダブリンシティ大学の語学学校は1992年にアイルランドで初の大学附属語学学校として設立されました。経験豊かなスタッフが在籍しており、語学以外にもさまざまな部活やサークルに参加でき、語学力を磨きながら新しい友達を作るチャンスがあります。若い大学ながらも、語学研究の提供において豊富な経験を持っている点が特徴です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、フランス、韓国、イタリア
●平均的な参加者数：400～500名 ●1クラスあたりの人数：12～15名
ダブリンシティ大学の附属語学学校（Language Services）が実施するプログラムです。プログラム開始前にクラス分けのためのプレテストが実施されるため、自分のレベルにあったクラスで授業を受けることができます。今回参加するGeneral Englishコースでは、リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの4技能の向上と併せ、発音や流暢さにも重点を置くことで、より自然な英会話コミュニケーションスキルの習得を目指します。同時に、魅力あふれるアイリッシュ文化や歴史にも触れることができる、4週間の語学プログラムです。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田もしくは成田 ダブリン	午前 羽田もしくは成田発、乗継便（ドイツ経由）にてダブリンへ 夜 ダブリン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 27	ダブリン	プログラム参加 9:00～13:00 クラス 13:00～14:00 ランチタイム 14:00～ 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～27日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
28	ダブリン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午前 ダブリン発、乗継便（ドイツ経由）にて羽田もしくは成田へ 機中泊
29	羽田もしくは成田	午前 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



一度は行きたい地中海リゾートの要塞都市

マルタ大学 A日程 / B日程

英語研修

A日程 / 23日間
B日程 / 24日間

研修期間

2025年

A日程 8月2日(土)~8月24日(日)

B日程 8月22日(金)~9月14日(日)

研修旅行代金
A日程 **575,900円**
B日程 **543,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

Image by veiwimgmalta.com, Clive Vella



おすすめ
ポイント

- ★スピーキングに特化した Conversation Class がある
- ★首都までアクセスが良く、休日は地中海のリゾートも満喫
- ★欧州各国の中でも比較的物価が安め

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	学生寮（相部屋利用予定） ※原則、早大生と同室 ※共有スペースを使用する人数は部屋タイプによって異なる。マルタ大学側にて割り当てるため変更不可。
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	エミレーツ航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※2025年よりEU加盟国はETIAS取得が必要となる可能性あり 日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日＋3ヵ月以上（A 2025年11月23日以降、B 2025年12月13日以降）必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

- ※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。
- ※乗継国であるアラブ首長国連邦では、乗継時であってもビザ（査証／トランジットビザ／電子渡航認証等）の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。
- ※滞在先チェックイン時に Eco Tax €5、Security Deposit €100をお支払いいただけます。Security Depositはチェックアウト時に部屋に損傷等がなければ全額返金されます。
- ※査証申請にあたり入国許可書が必要な場合は発行料€50をお支払いいただけます。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費 / 日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券 / 現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費 / 早大プログラム開発運営費 / 企画料金（P35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金はA日程62,590円、B日程59,390円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料 / 海外旅行保険 / 日本国内の交通費・食費・宿泊費 / 通学費 / プログラム期間中の食費 / 課外活動費 / ※ETIAS取得が必要となった場合の申請料は各自負担となります。 / その他個人的生活諸費用 / 国内空港施設使用料（3,180円）、外国諸税（7,380円）、燃油サーチャージ・航空保険料（69,120円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただけます。

都市

マルタ共和国は地中海に浮かぶ島国で、イギリス連邦加盟国でもあり、英語とマルタ語が公用語です。地中海の美しい海に囲まれたマルタ島の首都ヴァレッタは街全体が世界遺産に指定されており、どこを歩いても絵になる景色が広がっています。マルタ騎士団、巨石文明などマルタの長い歴史と文化を感じることができます。島全体で東京23区の面積の半分ほどの大きさで、島内に点在する世界遺産を見てまわることもできます。

留学先

Malta University Language School（マルタ大学附属語学学校）にて学びます。ケンブリッジ英語教授法認定資格者または修士号取得者といった経験豊富な講師陣が揃っており、アジア、ヨーロッパ、南米など多くの国から学生を受け入れています。Malta University Language School のある「Msida（ムシダ）」は公共交通機関も整備されており、首都ヴァレッタまでのアクセスも良いため、授業がない時間も有意義に過ごすことができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、中国、コロンビア、フランス、イタリア
 - 平均的な参加者数：50～100名
 - 1クラスあたりの人数：9～15名
- 基本的な「話す・聞く・読む・書く」の授業とあわせ、正確で流暢な英語力の上達を目指す Conversation Class も受講します。4技能の中でも特にスピーキング力を上げることに力を入れながら、文法・語彙・発音の向上もできるような内容です。事前にオンラインテストがあるため、自分のレベルに合ったクラスで様々な国籍や年齢の学生と共に学ぶことができるプログラムです。滞在先と Malta University Language School は同じ敷地内にあり、通学も徒歩圏内で非常に便利です。また、カフェやレストラン、プール、ジムなどの様々な施設も敷地内にあるため、授業以外でも充実した時間を過ごすことができます。

		日程表	
日		都市	予定
A日程	B日程		
1	1	羽田 もしくは成田	夜 羽田もしくは成田空港集合
2	2	羽田 もしくは成田 ムシダ	深夜 羽田もしくは成田発、乗継便（アラブ首長国連邦経由）にてムシダへ 午後 ムシダ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
		ムシダ	プログラム参加 9:00～10:30 Lessons 10:30～11:00 Break 11:00～12:30 Lessons 12:30～12:45 Break 12:45～13:45 Conversation Class
3	3		
↓	↓		
21	22		※基本的には上記のスケジュールとなりますが、午後のスケジュールとなる場合もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 ※【A日程】3～21日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ※【B日程】3～22日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
22	23	ムシダ	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 ムシダ発、乗継便（アラブ首長国連邦経由）にて羽田もしくは成田へ 機中泊
23	24	羽田 もしくは成田	夜 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

- ・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
- ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



ワークショップやフィールドトリップを通してフランス語と文化を体験！
トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校

フランス語研修
32日間

研修期間

2025年

8月1日(金)~9月1日(月)

研修旅行代金

767,900円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
 ※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
 ポイント

★フランス語の集中講座と文化体験を通じ、実践的なフランス語が学べる
 ★観光や美食体験付きでフランス語と文化を楽しく学ぶ絶好の機会

募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	6名／10名
対象語学レベル	フランス語力初心者～上級
宿泊先	学生寮（個室利用予定）
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ターキッシュエアラインズなど
査証	日本国籍の場合不要 ※2025年よりEU加盟国はETIAS取得が必要となる可能性あり 日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日 + 3ヵ月以上（2025年12月1日以降）必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。
 ※目的地と異なる国で乗り継ぐ場合、乗継時であっても乗継国のビザ（査証/トランジットビザ/電子渡航認証等）の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム課外活動費（参加任意のものを除く）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
 ※企画料金は81,790円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
 超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費（参加任意のもの）／※ETIAS取得が必要となった場合の申請料は各自負担となります。／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（2,950円）、外国諸税（8,570円）、燃油サーチャージ・航空保険料（59,500円）、国際観光旅客税（1,000円）※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

トゥールーズは、フランス南西部の活気ある学生都市で、「バラ色の街（La Ville Rose）」として知られています。歴史的な建築や美しいガロンヌ川が魅力で、芸術や音楽なども充実しています。ヨーロッパ有数の航空宇宙産業の拠点であり、学術・研究の分野でも高い評価を受けています。治安がよく、美食文化も豊かで、魅力のある街です。

留学先

トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校は、フランス南西部にある歴史ある総合大学です。本プログラムは、同大学のフランス語附属機関（DEFLE）で実施され、最先端の教育メソッドを活用した実践的な授業でフランス語力を伸ばせます。さらに、文化体験やワークショップも充実しており、学びを深める機会が豊富です。滞在先として学生寮が完備されており、キャンパス周辺で生活しながら、留学生活を送ることができます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本、中国、イギリス、アメリカ、ドイツ、スペイン、メキシコ、ブラジル
 - 平均的な参加者数：50～100名 ●1クラスあたりの人数：1～9名
- 本プログラムでは、初日にレベル分けテストを実施し、レベルに応じたクラスで実践的なフランス語の授業を受講できます。また、午後のワークショップでは、フランス文化や発音矯正、演劇など多彩なテーマに取り組みます。フランス文化を体験できる「カルチャーバック」も魅力の一つで、トゥールーズ市内観光や、近隣のオクシタニー地方の名所を訪れる遠足、伝統的なレストランでのディナー、チーズの試食、ガロンヌ川のクルーズなど、多彩なアクティビティが体験できます。フランス語力を伸ばし、文化に触れる絶好の機会です！

日程表								
日	都市	予定						
1	羽田 もしくは成田	羽田もしくは成田発、 乗継便にてトゥールーズへ 機中泊						
2	トゥールーズ	トゥールーズ到着 到着後、各自にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊						
3 ↓ 30	トゥールーズ	プログラム参加 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>9:00～12:00</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>12:00～13:30</td> <td>ランチタイム</td> </tr> <tr> <td>13:30～15:30</td> <td>ワークショップ</td> </tr> </table> ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～30日は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊	9:00～12:00	クラス	12:00～13:30	ランチタイム	13:30～15:30	ワークショップ
9:00～12:00	クラス							
12:00～13:30	ランチタイム							
13:30～15:30	ワークショップ							
31	トゥールーズ	各自にて空港へ移動、各自チェックイン トゥールーズ発、乗継便にて羽田もしくは成田へ 機中泊						
32	羽田 もしくは成田	羽田もしくは成田到着 到着後、解散						

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
 ・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



伝統と革新が融合する街でドイツ語と文化を深く学ぶ旅 ミュンヘン大学

ドイツ語研修
29日間

研修期間

2025年
8月2日(土)~8月30日(土)

研修旅行代金 **520,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★初級者から上級者までのレベル別クラスで自分のレベルにあった丁寧な指導
- ★充実した課外活動でドイツの歴史や文化の理解を深める
- ★グループワークやプロジェクトを通じて、多様な国籍のクラスメイトとの交流

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／15名
対象語学レベル	ドイツ語力初級～上級
宿泊先	学生寮(個室利用予定)
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	カタール航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※2025年よりEU加盟国はETIAS取得が必要となる可能性あり 日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日+3ヵ月以上(2025年11月29日以降) 必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

- ※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。
- ※乗継国であるカタールでは、乗継時であってもビザ(査証/トランジットビザ/電子渡航認証等)の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費/課外活動費(参加任意のものを除く)/日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券/現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費/早大プログラム開発運営費/企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は57,090円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料/海外旅行保険/日本国内の交通費・食費・宿泊費/現地交通費(通学費含む)/プログラム期間中の食費/課外活動費(参加任意のもの) / ※ETIAS取得が必要となった場合の申請料は各自負担となります。/ その他個人的生活諸費用/国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(36,190円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

南東ドイツに位置するミュンヘンは、バイエルン州の州都であり、ドイツで3番目に大きな都市です。バイエルンアルプスの山々、湖、古城へのアクセスも良好で、美術館、ギャラリー、パレエ、音楽など、ヨーロッパ文化の中心地として世界中から旅行者が訪れる活気に満ちた街です。ミュンヘンはオクトーバーフェストなどの伝統的なドイツ文化の発祥地でありながら、BMW、シーメンスなどの有名なハイテク企業や、有名なサッカークラブFCバイエルン・ミュンヘンのスタジアムといった現代的なランドマークも多数存在します。またミュンヘンは比較的治安が良く、QS世界学生都市ランキングでも4位に選ばれるなど、学生にとって過ごしやすい都市としても定評があります。

留学先

ミュンヘン大学(Ludwig-Maximilians-Universität München)は、研究、技術など高等教育の主要都市であるミュンヘンの中心に位置しています。1472年に創立され540年以上の歴史を誇る、18の学部からなる総合大学で、世界125ヵ国ほど集った約50,000人の学生が学んでいます。ノーベル賞受賞者を多数輩出するなど、研究分野を中心に、国内外から常に高い評価を獲得しているドイツの名門大学のひとつです。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：世界各国
 - 平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：最大18名
- ドイツ語研修プログラム(Summer German Language Course)は語学力向上はもちろん、ドイツに関する知識と国際交流を深めることを目的としたプログラムです。事前のクラス分けテストにより、最適なレベルのクラスでスピーキング、リーディング、ライティング、リスニングの4技能をバランスよく強化し、実践的なドイツ語運用能力を磨き上げます。またドイツの歴史、社会、文化に関する授業や課外活動を通して、ドイツへの理解を深めます。クラスでは同じ目標を持つ仲間とグループワークやプロジェクトに取り組むことで、国際交流を深めることができることもこのプログラムの特徴です。課外活動としてはノイシュバンシュタイン城、ダッハウ強制収容所跡見学、ミュンヘンシティツアーなど多彩なラインナップでドイツを体験できます。また希望者はオプションでTheater WorkshopもしくはPhonetics Workshop(発音トレーニング)を受講することもできます(別途申込、追加料金各50ユーロ、要現地支払い)

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	夜 羽田もしくは成田発、乗継便(カタール経由)にてミュンヘンへ 機中泊
2	ミュンヘン	午後 ミュンヘン到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
3 ↓ 27	ミュンヘン	プログラム参加 9:00~13:15 Lessons 14:00~ 課外活動等 ※基本的には上記のスケジュールとなりますが、午後のスケジュールとなる場合もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 ※3~27日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
28	ミュンヘン	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午前 ミュンヘン発、乗継便(カタール経由)にて羽田もしくは成田 機中泊
29	羽田 もしくは成田	午後 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



世界遺産の街で学ぶスペイン語とスペイン文化

サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学

スペイン語研修

24日間

研修期間

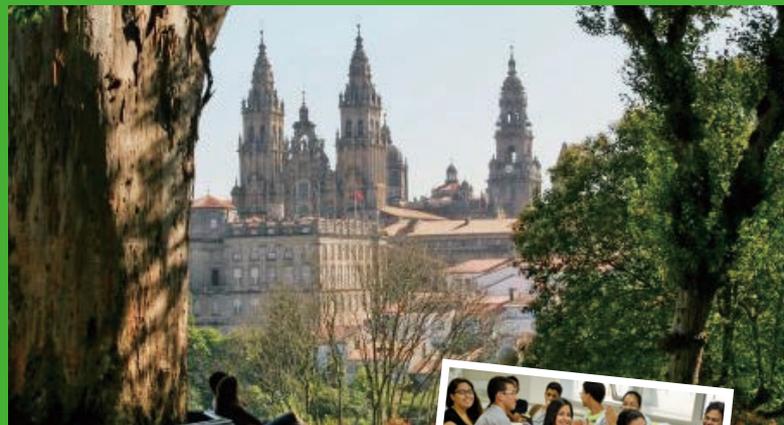
2025年

8月2日(土)~8月25日(月)

研修旅行代金

1,024,300円

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめポイント

- ★世界文化遺産に登録された観光都市、500年以上の伝統を持つ大学での研修
- ★初心者から上級者まで、自分のレベルに合ったスペイン語の授業
- ★ワークショップやアクティビティを通してスペイン文化を体感

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	5名／10名
対象語学レベル	スペイン語力初心者～上級
宿泊先	<8月2日～3日／8月23日～24日> 機中泊、もしくは乗継空港内または乗継空港周辺のホテル(予定)(相部屋利用予定) <8月3日～8月23日>学生寮(個室利用予定)
食事	<8月3日～8月23日>平日2食(朝・昼) ※ただし、8月11日～15日の間は食事なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ルフトハンザドイツ航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※2025年よりEU加盟国はETIAS取得が必要となる可能性あり 日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日+3ヵ月以上(2025年11月24日以降)必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。

※目的地と異なる国で乗り継ぎ場合、乗継時であっても乗継国のビザ(査証/トランジットビザ/電子渡航認証等)の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費(参加任意のものを除く)／募集要項に明記した期間中の食費(平日2食(朝・昼))／現地大学指定健康保険／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)／乗継地(フランクフルト)での宿泊費(往路・復路)
※企画料金は107,430円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費(参加任意のもの)／※ETIAS取得が必要となった場合の申請料は各自負担となります。／乗継地での食事／その他個人的生活費用／国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(27,670円)、燃油サーチャージ・航空保険料(60,300円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

キリスト教三大巡礼地として知られるサンティアゴ・デ・コンポステーラは、スペイン北西部に広がるガリシア地方に位置する緑豊かな都市です。1985年にUNESCOの世界文化遺産として登録された旧市街地には様々な建築様式の建物が立ち並び、世界中から多くの人々が集まる観光都市にもなっています。

留学先

500年以上の伝統を持つサンティアゴ・デ・コンポステーラ大学はスペインでもトップレベルの大学として知られています。70以上の学士・修士プログラムと50以上の博士プログラムがあり、指導力に定評のある教授陣のもと毎年優秀な人材を輩出しています。Cultural Activitiesも充実しており、キャンパスは学生のニーズに合わせた設備を有しています。国際色豊かなキャンパスで、幅広い教養や豊かな人間性を備えた人材の育成をめざしています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：アメリカ、カナダ、ヨーロッパ諸国、日本、台湾、韓国など
●平均的な参加者数：50～100名 ●1クラスあたりの人数：9～15名
サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学の附属機関が実施するSpanish Language and Cultural Coursesは、スペイン語だけでなくスペインの文化も学べる週20時間のプログラムです。初心者から上級まで分かれたクラスで、自分のレベルに合った授業を受けることができます。スペイン語学習の他、レベルに応じたワークショップやセミナーで構成されており、さらにスペインの文化や歴史を肌で体感できる市内観光やラテンダンスレッスンといった週2回の課外活動が含まれる、充実した内容となっています。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	羽田もしくは成田発、乗継便にてサンティアゴ・デ・コンポステーラへ ※乗継国で宿泊を伴う場合があります。 ホテル泊もしくは機中泊
2	サンティアゴ・デ・コンポステーラ	サンティアゴ・デ・コンポステーラ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 学生寮泊
3 ↓ 21	サンティアゴ・デ・コンポステーラ	プログラム参加 9:15～11:15 クラス 11:15～11:45 休憩 11:45～14:00 クラス・ワークショップ 14:15～15:00 ランチ ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～21日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 学生寮泊
22	サンティアゴ・デ・コンポステーラ	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン サンティアゴ・デ・コンポステーラ発、 乗継便にて羽田もしくは成田へ ※乗継国で宿泊を伴う場合があります。 ホテル泊もしくは機中泊
23		移動日(予定) 機中泊
24	羽田 もしくは成田	羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



世界遺産都市の歴史ある大学で、イタリア語とイタリア文化を学ぶ
シエナ外国人大学

イタリア語研修
30日間

研修期間

2025年
8月2日(土)~8月31日(日)

研修旅行代金 **531,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★歴史と文化が息づく世界遺産の街、シエナで学ぶ
- ★イタリア語教育に特化した政府公認の大学が提供する、実践的な語学研修と文化体験が融合したプログラム
- ★イタリア語の初心者から上級者まで参加OK！



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／12名
対象語学レベル	イタリア語力初心者～上級
宿泊先	現地大学手配宿舎（相部屋利用予定） ※早大生と同室の場合あり
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	カタール航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※2025年よりEU加盟国はETIAS取得が必要となる可能性あり 日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、シェンゲン協定加盟国出国予定日+3ヵ月以上（2025年11月30日以降）必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※シェンゲン協定加盟国です。過去180日間のうちに通算で90日を超えて滞在することができません。この半年間で、ヨーロッパに長期滞在していた方はシェンゲン協定に違反しないかどうかを確認のうえお申し込みください。
※乗継国であるカタールでは、乗継時であってもビザ（査証／トランジットビザ／電子渡航認証等）の申請が必要な場合があります。ご自身の国籍等の条件を確認のうえ、必要に応じてご自身で申請してください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム課外活動費（参加任意のものを除く）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は58,190円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費（参加任意のもの）／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費（参加人数により変動；200ユーロ程度）
※ETIAS取得が必要となった場合の申請料は各自負担となります。／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（2,950円）・外国諸税（25,030円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

シエナ歴史地区は、1995年にUNESCO世界遺産に登録されました。トスカーナ地方の中世の面影を色濃く残す街並みからは歴史と文化を感じられます。特にカンポ広場は「世界で最も美しい広場の一つ」とも称され、その独特の扇形と街全体を見渡せる眺望は必見です。コントラダと呼ばれる17の地区に分かれた街は、パリオと呼ばれる伝統的な騎馬祭を開催するなど独自の文化を育てています。近年は観光客にも人気が高く、国際色豊かな活気あふれる街です。

留学先

イタリアの言語と文化にフォーカスした特別研究機関として設立された国立大学です。伝統的な言語教育にとどまらず、地元企業との連携を活かした革新的な教育プログラムを開発しています。本プログラムを提供する言語教育センターには、年間を通して世界100以上の国々から数多くの外国人学生が集まり、国際色豊かな環境で質の高い教育を受けることができます。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、中国、アルゼンチン、アメリカ、ドイツなど
●平均的な参加者数：100～200名 ●1クラスあたりの人数：15～30名
約80時間のイタリア語コースに加え、シエナの伝統行事の講座や博物館・美術館鑑賞、歴史的施設の見学など、文化面でも世界遺産都市の魅力をも十分に体験できるプログラムです。日本語でのオリエンテーションも実施されるので、イタリア語初心者の方でも安心です。イタリア語コースは、文法知識を生かした言語能力とコミュニケーション能力の向上に重点を置く「言語・基礎科目」と、イタリア語・イタリア文化に関する様々なテーマを通して、実践的・対話的・語用論的能力を養成する「言語・テーマ別科目」によって構成されます。なお、教材費（30ユーロ程度）は別途実費となります。

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田もしくは成田	夜 羽田もしくは成田発、乗継便（カタール経由）にてローマへ	機中泊
2	ローマ シエナ	午後 ローマ到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動	現地大学手配宿舎泊
3 ↓ 28	シエナ	プログラム参加 8:30～11:00 クラス（1コマ目） 11:15～13:00 クラス（2コマ目） 午後 課外活動、自由行動など	※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3～28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 現地大学手配宿舎泊
29	シエナ ローマ	送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン 午後 ローマ発、乗継便（カタール経由）にて羽田もしくは成田へ	機中泊
30	羽田 もしくは成田	夜 羽田もしくは成田到着 到着後、解散	

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



優れた研究と教育方法で高い評価を受ける、豪州内屈指の名門大学
アデレード大学

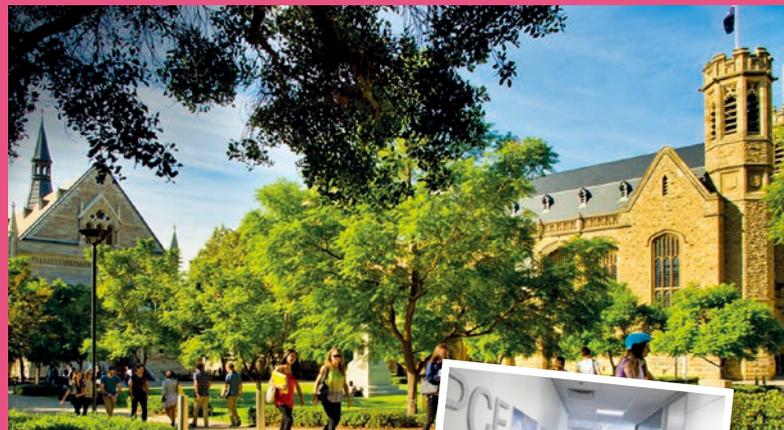
英語研修
29日間

研修期間

2025年
8月23日(土)~9月20日(土)

研修旅行代金 **842,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★4週間のプログラムでしっかり英語を学ぶ!
- ★現地学生とのコーヒースポット巡りや野生動物公園への課外活動あり
- ★ホームステイなどを通してクラス外でも積極的に英語が使える環境

募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	10名／30名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	1日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	カンタス航空など
査証	日本国籍の場合、ETA取得(各自にて手続き) ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時 (2025年9月20日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※早大生は実際の現地プログラム終了日より早く終了し帰国します。そのため、通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえ申込みをしてください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム課外活動費(参加任意のものを除く)／プログラム期間中の食費(1日3食)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往路送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は89,290円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／課外活動費(参加任意のもの)／現地空港と研修先または宿泊先間の復路送迎費／ETA申請料／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(2,950円)、外国諸税(26,200円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

オーストラリアの中央南部に位置する南オーストラリア州の州都・アデレードは、歴史的建造物と近代的建造物が混在する美しい街並みが特徴です。オーストラリアの主要都市でありながら、年間を通して過ごしやすい地中海性気候や比較的低い物価であることから、現地学生はもちろん、留学生にとっても、レクリエーションや勉強に理想的な環境です

留学先

オーストラリア全土で3番目に古い歴史を持ち、オーストラリア版アイビー・リーグと呼ばれる“Group of Eight”の一員であるアデレード大学の附属語学学校 English Language Centre (ELC) にて学びます。ELCは、優秀な講師陣のサポートが受けられ、質の高い教育を提供していることでも有名です。近年の調査では、オーストラリア国内の語学学校42校のうち、留学生生活全般において、学生満足度1位を獲得しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、中国、サウジアラビア、台湾
●平均的な参加者数：200名以上 ●1クラスあたりの人数：最大18名、平均14名
General English For Academic Purposes (GEAP) は、1日4時間、午前または午後英語クラスを受講します。月曜日～木曜日はコアクラスに加え、曜日によってスピーキング・ライティング・リスニング・リーディングの各4技能のワークショップが行われます。金曜日はSpecialisation Classとして、グローバルコミュニケーションスキル、オーストラリアに関する研究・現代文化、TOEFL/IELTSの試験対策など、自身の興味等に応じたクラスを選択します。なお、プログラム開始前に受験するレベル確認テストの結果によって適切なレベルのクラスに振り分けられます。プログラム参加中の滞在は一般家庭でのホームステイとなり、オーストラリアの日常生活や文化に対する理解を深めることができます。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田	夜 羽田もしくは成田発、 乗継便(オーストラリア国内経由)にてアデレードへ 機中泊
2	アデレード	午後 アデレード到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
3 ↓ 27	アデレード	プログラム参加 8:45~12:45 または クラス 13:00~17:00 午後 課外活動など ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~27日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
28	アデレード	各自にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 アデレード発、 乗継便(オーストラリア国内経由)にて羽田もしくは成田へ 機中泊
29	羽田 もしくは成田	早朝 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



世界で最も住みやすい都市で英語を学ぶ
西オーストラリア大学

英語研修
30日間

研修期間

2025年
8月23日(土)~9月21日(日)

研修旅行代金 **687,900円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★「言いたいことが言える」ようになるための実用的な質の高い英語教育
- ★親しみやすくゆったりとした環境の中で勉強とオーギーライフを堪能できる
- ★ホームステイなどを通してクラス外でも積極的に英語が使える環境



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／20名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	平日2食(朝・夕) 土日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	全日本空輸など
査証	日本国籍の場合、ETA取得(各自にて手続き) ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時(2025年9月21日以降)まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※早大生は実際の現地プログラム終了日より早く終了し帰国します。そのため、通常のプログラムの一部を消化できないことを理解のうえ申込みをしてください。

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食費(平日2食(朝・夕)、土日3食)／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)／通学費(70AUD分※不足分は現地でチャージ)
※企画料金は73,790円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費(※不足分)／課外活動費／ETA申請料／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(11,370円)／燃油サーチャージ・航空保険料(51,400円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

国土面積の3分の1を占める豪州最大の西オーストラリア州は、海外生まれの人々が多く暮らす多様な文化を持つ州です。その州都であるパースはオーストラリアで4番目に大きな都市であり、世界有数の壮大な海岸線を望む「美しい街並み」と「大自然」、「ゆったりとした環境」が魅力です。世界で最も住みやすい都市としてその穏やかな気候や、安全で友好的な雰囲気は世界中の人を惹きつけています。公共交通機関も充実しているため、市内の主要な見どころや歴史的建造物、ビーチなどにも気軽にアクセスすることができます。

留学先

西オーストラリア大学は「オーストラリア8大学」に属する伝統ある国立大学です。教育と研究の水準の高さは国際的に評価されており、世界ランキング100位以内に入る名門大学でもあります。プログラムを提供する西オーストラリア大学附属のCenter for English Learning Teaching (CELT) はカリキュラムや教師の質の高さに定評があり、世界中から学生を受け入れています。クレアモントキャンパスに位置し、歴史ある砂岩作りの美しい校舎やキャンパスガーデンは学生の憩いの場となっています。スワンリバー沿い、キングスパークにも程近い静かで落ち着いた学習に最適な環境です。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：中国、日本、韓国、南米諸国
●平均的な参加者数：100名以上 ●1クラスあたりの人数：最大18名
オーストラリアやその社会に関するトピックを通じて、リーディング、ライティング、スピーキング、リスニング、文法、語彙のスキルを総合的に学び、英語でのコミュニケーション能力を向上させます。また、キャンパス内外で無料もしくは安価で提供される様々な社会活動や行事に参加できます。さらに、ホームステイ先ではホストファミリーとの生活を通してオーストラリアの生活文化に触れ、英語でのコミュニケーションを取りながら日々の学習の成果を発揮することもできます。

日程表	
日	都市 予定
1	羽田もしくは成田 パース 午前 羽田もしくは成田発、直行便にてパースへ 夜 パース到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホームステイ泊
2 ↓ 28	パース プログラム参加 8:30~10:30 クラス 10:30~10:45 休憩 10:45~12:45 クラス ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※基本的には上記のスケジュールとなりますが、午後のスケジュールとなる場合もあります。 ※2~28日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホームステイ泊
29	パース 送迎車にて空港へ移動、各自にてチェックイン 夜 パース発、直行便にて羽田もしくは成田へ 機中泊
30	羽田もしくは成田 午前 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



世界トップレベルの教育を、自然豊かな多様性あふれる街で!

オークランド大学

英語研修

30日間

研修期間

2025年
8月9日(土)~9月7日(日)

研修旅行代金

773,600円

※国内空港施設使用料および外国諸税、国際観光旅客税は含みません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★ニュージーランド政府のバックアップのもと質の高い教育環境での英語学習
- ★世界各地から学生を受け入れる自然豊かな国際都市でダイバーシティを体験
- ★無理なく学べるレベル別クラス編成で着実に英語スキルUP



募集要項

最少催行人数／最大募集人数	10名／25名
対象語学レベル	英語力初級～上級
宿泊先	ホームステイ(個室利用予定) ※1家庭に2名以上の場合、早大生含め日本人と同じ家庭の場合あり
食事	平日2食(朝・夕) 土日3食 ※ただし、外食時は各自負担
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	ニュージーランド航空など
査証	日本国籍の場合、NZeTA取得(旅行代理店にて代理申請) ※日本国籍以外の場合は各自で確認し取得(一部、日本国籍同様に電子渡航認証での渡航が認められる国籍の方は旅行代理店による代理申請が可能な場合あり)
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、ニュージーランド出国予定日+3ヵ月以上(2025年12月7日以降) 必要
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食費(平日2食(朝・夕)、土日3食)／現地大学指定健康保険／日程表に記載したエコミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／NZeTA申請料・IVL(国際観光税)・代行手数料／早大プログラム開発運営費／企画料金(P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。)
※企画料金は82,360円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／現地交通費(通学費含む)／課外活動費／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料(3,160円)、外国諸税(10,230円)、国際観光旅客税(1,000円)
※国内空港施設使用料、外国諸税、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のものので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

オークランドは、ニュージーランド最大の都市かつ多数の民族が暮らす多様化が進んだ都市です。安全で住みやすい都市として上位にランクインしており(世界生活環境調査: Quality of Living Survey)、シティ中心部ではグルメや音楽を楽しむことができただけでなく、少し足をのばせば美しいビーチや48カ所の死火山などの自然も満喫することができます。

留学先

ニュージーランド政府は教育分野に力を入れ、留学生へ質の高い教育を提供するために様々な施策を実施しています。1883年に設立されたオークランド大学は、ニュージーランド最大かつ最難関の大学です。4万人以上の学生、約7千人の留学生在が学ぶ名門大学であり、世界大学ランキングにおいても常に上位に位置しています。ESOL教育に精通したオークランド大学は、学習者のレベルに合わせたレベル別コースを提供。無理のない語学力向上が期待できます。研修が行われる English Language Academy がある City Campus はオークランドの中心に位置しているため利便性も高く、キャンパス内にも医療機関、図書館、カフェなどがあり、施設も大変充実しています。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域: 韓国、中国、ベトナム、タイ、南米、欧州、太平洋諸島、中東
●平均的な参加者数: 200名以上 ●1クラスあたりの人数: 最大20名
オークランド大学の General English Programme は、社会や職場で役立つコミュニケーション能力を伸ばすことを目的としたプログラムです。スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、全てのスキルをバランスよく学びながら、グループワーク等を通じてコミュニケーションスキルの向上を目指します。英語レベルが中級以上の学生は、通常の語学学習の他に、学生一人一人がレベルや目的に合わせて履修できる Elective Class (選択科目) を履修することが可能です。「ビジネス英語」や「コミュニケーションスキル」などを選択することができます。初級レベルの学生は通常の語学学習にフォーカスをあてて勉強します。

		日程表	
日	都市	予定	
1	羽田 もしくは成田	夜 羽田もしくは成田発、直行便にてオークランドへ	機中泊
2	オークランド	午前 オークランド到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動	ホームステイ泊
3 ↓ 29	オークランド	プログラム参加 8:15~12:30 クラス(または13:00~17:15) 13:00~ ランチタイム 午後 課外活動など ※クラス分けテストの結果によって、午後からの授業となる可能性もあります。 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※3~29日目は研修旅行取扱会社「無手記日」です。	ホームステイ泊
30	オークランド 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午前 オークランド発、直行便にて羽田もしくは成田へ	
		夜 羽田もしくは成田到着 到着後、解散	

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



伝統が息づく近代都市、台北 国立台湾師範大学

中国語研修
21日間

研修期間

2025年
8月10日(日)~8月30日(土)

研修旅行代金 **510,200円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

★カンフー、中国ヨーヨーなど伝統文化を学べる体験授業や九份、十分などを訪れる校外学習も豊富
★現地大学生との交流機会あり

募集要項

最少催行人数／最大募集人数	6名／10名
対象語学レベル	中国語力初心者～上級
宿泊先	現地大学手配宿舎（相部屋利用予定） ※原則、早大生と同室
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	日本航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、日本帰国時 (2025年8月30日以降) まで有効なものが必要
履修単位数	2単位

【注意事項】

※現地規定により次の国・地域の方はご参加いただけません：中国・台湾

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費（参加任意のものを除く）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金（P.35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は56,020円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費（参加任意のもの）／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（2,950円）、外国諸税（2,370円）、燃油サーチャージ・航空保険料（13,500円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

台北市は、台湾の経済・政治、また文化の中心の都市です。近代的な大都市である一方で、伝統的な文化も引き継いでおり、中国宮廷の文化遺産を多く所蔵する故宮博物院や、歴史的に価値のある多くの古跡、古い町並みも魅力の一つです。

留学先

1946年に設立された台湾師範大学（1967年に国立台湾師範大学に改名）は、台湾中等教育に携わる優秀な教師陣の育成機関として知られています。また、世界各地の大学と姉妹協定を持ち、4,000人以上を超える外国人を受け入れる国際課の進んだ大学です。研修が行われる国語教学センターは、1956年に設立され、中国語を第二外国語として学べる台湾で最大の語学教育機関でもあり、今までに受け入れた学生の出身国は80か国以上に上ります。

プログラム

●参加者の主な出身国・地域：日本、韓国、アメリカ、カナダ、イギリス、タイ、オーストラリア
●平均的な参加者数：90名 ●1クラスあたりの人数：10名前後
台湾で最大の国語教学センターで、中国語と中華文化を学ぶ研修プログラムです。授業では、繁体字を使用します。言語授業は、小クラス制（10名前後）となっており、言語力と文化知識を強化していきます。文化授業では、書道、カンフー、中国ヨーヨー、中国絵画、中国茶道、切り紙などの伝統文化を実際に体験することができます。またこの他にも、故宮博物院、九份、十分、淡水などに赴く校外授業が予定されており、中華文化、台湾の生活、習慣をより一層理解することができるのもこのプログラムの特徴となっています。また国立台湾師範大学の学生との交流会も行われるため、台湾の友人を作り、語学力を向上させる良い機会となるでしょう。

日程表								
日	都市	予定						
1	羽田 もしくは成田 台北	午前 羽田もしくは成田発、台北へ 午前 台北到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 現地大学手配宿舎泊						
2 ↓ 20	台北	プログラム参加 <table border="1"> <tr> <td>9:10~12:10</td> <td>クラス</td> </tr> <tr> <td>12:10~14:00</td> <td>ランチタイム</td> </tr> <tr> <td>14:00~16:00</td> <td>課外活動</td> </tr> </table> ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～20日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 現地大学手配宿舎泊	9:10~12:10	クラス	12:10~14:00	ランチタイム	14:00~16:00	課外活動
9:10~12:10	クラス							
12:10~14:00	ランチタイム							
14:00~16:00	課外活動							
21	台北 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午後 台北発、羽田もしくは成田へ 夜 羽田もしくは成田到着 到着後、解散						

・上記のフライトスケジュールは日本航空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。



現地学生との交流制度を通して語学と文化を吸収！

慶熙大学校

朝鮮語研修

25日間

研修期間

2025年
8月3日(日)~8月27日(水)

研修旅行代金 **556,500円**

※国内空港施設使用料および外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。



おすすめ
ポイント

- ★韓国名門私立大学の定評ある朝鮮語学習プログラム
- ★ソウルでの文化授業・現地学習を通じて韓国生活・文化に触れられる
- ★トウミ（慶熙大学校の学生チューター）との交流機会あり！

募集要項

最少催行人数／ 最大募集人数	7名/10名
対象語学レベル	朝鮮語力初心者～上級 ※初心者でもハングルの読み書きができることが望ましい
宿泊先	ホテル（相部屋利用予定） ※原則早大生と同室
食事	なし
同行員	添乗員・教職員の同行なし
利用予定航空会社	アジアナ航空など
査証	日本国籍の場合不要 ※日本国籍以外の方は各自で確認し取得
旅券必要残存有効期間	日本国籍の場合、韓国入国時 +3ヵ月以上（2025年11月3日以降）必要 ※今後変更となる場合があるため、韓国入国時 +6ヵ月以上（2026年2月3日以降）推奨
履修単位数	2単位

研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／課外活動費（参加任意のものを除く）／日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券／現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費／早大プログラム開発運営費／企画料金（P35記載の取消規定はこの企画料金を基準とします。）
※企画料金は60,650円と定め、研修旅行代金に充当します。

研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。
超過手荷物手数料／海外旅行保険／日本国内の交通費・食費・宿泊費／通学費／プログラム期間中の食費／課外活動費（参加任意のもの）／その他個人的生活諸費用／国内空港施設使用料（3,160円）、外国諸税（2,590円）、燃油サーチャージ・航空保険料（6,840円）、国際観光旅客税（1,000円）
※国内空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージ・航空保険料、国際観光旅客税は2025年1月31日現在のもので予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金と併せてお支払いいただきます。

都市

隣国韓国の首都ソウル。朝鮮半島の中央に位置する世界有数の大都市で、韓国の政治、経済、ビジネス、文化の中枢です。古い歴史を持つ史跡、活気のある市場や問屋街から最新のファッションやエンターテインメントまで、古い伝統と新しい文化の融合が魅力的な都市です。

留学先

慶熙大学校は1949年に創設され、韓国の大学の国際化をリードし続けている名門私学の一つです。朝鮮語プログラムを実施する国際教育院は韓国政府など主要機関の朝鮮語・韓国文化研修の委託を受け実施している優秀な専門機関として評価されており、毎年世界100余か国・6,000名以上の学生が朝鮮語と韓国文化を学んでいます。

プログラム

- 参加者の主な出身国・地域：日本
- 平均的な参加者数：100名以上
- 1クラスあたりの人数：9～15名

国際教育院で、朝鮮語を学ぶと共に、韓国文化研修を通して短期間でより深く韓国を理解できるように構成されたプログラムです。朝鮮語授業と文化授業、現地学習の3つからなり、朝鮮語授業では文法と会話を中心に学びます。文化授業では、韓国の歌やドラマ、伝統的な慣習を学ぶことができます。現地学習では、例年、日帰りの課外活動があり陶磁器作り、民俗村見学、ソウル市内ツアー等が行われています。勉強のみならず韓国生活・文化についても理解を深めることができるプログラムです。また現地学生が韓国での生活や朝鮮語学習のサポートをするトウミ（慶熙大学校の学生）制度が設けられており、会話練習などを通して現地学生と交流することもできます。なお、教材費は別途実費となります。

日程表		
日	都市	予定
1	羽田 もしくは成田 ソウル	午後 羽田もしくは成田発、直行便にてソウルへ 午後 ソウル到着 到着後、送迎車にて研修先または宿泊先へ移動 ホテル泊
2 ↓ 24	ソウル	プログラム参加 9:00～13:00 朝鮮語授業 14:10～16:00 文化授業(週1回) ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。 過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～24日目は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 ホテル泊
25	ソウル 羽田 もしくは成田	送迎車にて空港へ移動、各自チェックイン 午前 ソウル発、直行便にて羽田もしくは成田へ 午前 羽田もしくは成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは利用予定航空会社の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

Q 海外が初めてで、語学力に自信がないのですが大丈夫でしょうか？
uestion

Answer

大半のプログラムが語学力を向上させるためのプログラムですので、対象言語の初級(一部プログラムでは初心者)から参加可能です。詳細は各プログラム紹介ページの対象語学レベルを確認してください。海外が初めてという方もこれまで多く参加しています。

Q 一人で応募できますか？
また過去に参加した人の体験談はありますか？
uestion

Answer

ご友人と一緒に応募する方も見受けられますが、参加する方のほとんどは一人での応募です。各プログラムの参加人数はそれぞれ異なりますが、同じプログラムに参加する方との顔合わせの機会もあります。過去に参加した方の体験談を早稲田キャンパス22号館1階Waseda Global Gate、または留学センターWebサイト上にて公開していますので、是非参考にしてください。 <https://waseda.app.box.com/folder/193928494717>



よくある質問 Q&A

Q プログラムの前後に個人で旅行ができますか？
航空券を自分で手配してもいいですか？
uestion

Answer

各プログラムの日程に合わせて留学センターが手配する航空便を利用しますので、プログラム前後の個人旅行や航空券の自己手配はできません。研修に沿った勉強だけでは物足りない!という方は、カリキュラム以外の時間にご自身で観光したり小旅行に出かけるなど、研修中の時間を充実させてみてはいかがでしょうか。

Q いつまでに応募すればいいですか？
行きたいプログラムに必ず行けますか？
uestion

Answer

参加にあたり応募方法説明会動画の視聴が必須です。4月28日(月)9:00より開始となる一次募集応募フォーム URLは応募方法説明会内でお知らせしますので必ずご視聴ください。一次募集期間は4月28日(月)9:00~5月8日(木)17:00となり、応募者多数の場合は抽選となります。一次募集では第3希望まで応募が可能ですが、第3希望のプログラムに参加が決定する場合もあるため、プログラムは慎重に選択してください。応募方法についての詳細はP.8~P.9をご確認ください。

Q どのプログラムがおすすめですか？
どのプログラムに応募しようか迷っています。
uestion

Answer

対象言語、語学レベル(初心者~上級)、授業内容、滞在先(学生寮、ホームステイ、ホテル・アパートタイプ)、プログラム形態(早大生以外も参加するオープンタイプか、早大生みのクローズタイプか)、などそれぞれ特徴がありますので、P.12に記載されている一覧表を参考に比較検討してみてください。また、英語を学習する場合もアメリカ、カナダ、イギリス、オセアニアといった複数の選択肢があるので、みなさん自身の文化的興味や予算に合わせて考えてみてください。

Q 現地の方との交流の機会がありますか？
uestion

Answer

各プログラムは現地学生との交流の機会に限定的である点をご理解ください。プログラムによっては現地学生との交流会やイベントが企画されていますので、各プログラム紹介ページを参照してください。滞在先がホームステイの場合、地元の方がホストになるため語学の学習や現地の実生活を体験できるという点で魅力的です。滞在先の注意点についてはP.10をご確認ください。

その他プログラムのご紹介

留学センターWebサイトでは、語学研修を中心とした留学センター主催の短期留学プログラム以外にも様々なプログラムをご紹介します。

■ 短期留学プログラム（テーマ型／体験型研修：協力会社・機関主催）

企業・機関が主催する研修です。特定のテーマについて外国語で学びを深めるテーマ型研修や、海外で働く経験を通じて実践的な会話力やコミュニケーション力を身に付ける体験型研修等があります。プログラム日程や単位取得の条件等の詳細は留学センターWebサイトをご確認ください。

留学センターWebサイト
URL : <https://www.waseda.jp/inst/cie/news/39394>



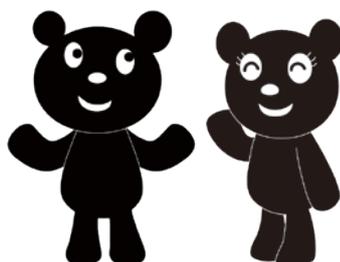
なお、協力会社・機関が主催するプログラムのうち、以下に関しては条件を満たした場合、単位（2単位）取得が可能です。

- ・カナダ アルバータ大学で学ぶ 異文化コミュニケーション 25日間
- ・カナダ アルバータ大学で学ぶ 科学技術英語 25日間
- ・カナダ アルバータ大学で学ぶ 健康科学英語 25日間
- ・アメリカ カリフォルニア州立大学ロングビーチ校で学ぶ 課題解決型学習
- ・アメリカ カリフォルニア大学デービス校（サイエンス&テクノロジー）
- ・カザフスタン カザフ国立大学で学ぶロシア語とカザフスタン文化 23日間

※短期留学プログラム（テーマ型・体験型研修：協力会社・機関主催）への参加が決定した方または応募中の方は、短期留学プログラム（語学研修：留学センター主催）への応募はできません。また、短期留学プログラム（テーマ型・体験型研修：協力会社・機関主催）内での併願はできません。

その他にも、協定校主催のプログラムもご紹介しています。
不定期に更新しているので、最新情報はこまめに留学センターWebサイトよりご確認ください！
URL : <https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/other>

留学センターWebサイト
短期留学プログラム（協定校主催）紹介ページ



ご旅行取引条件説明書（抜粋）

受注型企画旅行契約

受注型企画旅行契約とは、当社がおお客様の依頼により旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることができる運送等サービスの内容並びにお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成し、これにより旅行を実施する旅行契約をいいます。

旅行代金のお支払い

各プログラムに定められている日付までにお申込金および旅行代金の残額をお振込み願います。

取消料について

旅行契約の解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約の解除
お客様が旅行契約を解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約を解除するときは以下の料金を申し受けます。
お客様のご都合で旅行契約を解除する場合のご連絡は、弊社の営業時間内月～金曜日の9時～17時30分まで（土日曜・祝日・大学暦における祝日を除く）にお受け致します。

契約解除（申込取消）の日	取消料
イ. ロからニまでに掲げる場合以外の場合 (当社が契約書面において企画料金の金額を明示した場合に限る)	企画料金に相当する金額
ロ. (研修) 旅行出発日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降【イ及びニを除く】	(研修) 旅行代金の20%
ハ. (研修) 旅行開始日の前々日以降【ニを除く】	(研修) 旅行代金の50%
ニ. (研修) ご集合時間後の解除又は無連絡不参加	(研修) 旅行代金の100%

お客様が当社所定の日までに旅行代金を支払わない場合は、当該期日の翌日にお客様が契約を解除したものとみなします。この場合、お客様は当社に対し前項の企画料金を支払わなければなりません。

旅行代金に含まれるもの

①旅程表に記載した運送機関の運賃・料金（注釈のないかぎりエコノミークラス）
②旅程表に記載した研修の料金③旅程表に記載した宿泊の料金及び税・サービス料金④旅程表に記載した食事の料金及び税・サービス料金・諸費用⑤企画料金
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
①旅程表以外に行動される場合の費用②渡航手続き諸費用（旅券印紙代、ビザ代等）③超過手荷物料金＊クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金④オプションツアー料金⑤日本国内の空港施設使用料⑥外国諸税・燃油サーチャージ等⑦国際観光旅客税⑧日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費

早稲田大学留学センターの短期留学プログラム別募集要項日程にある「無手配日」について

無手配日期間は、旅行会社による航空券、宿泊施設、旅行サービスの手配を行っていません。この期間にお客様が被った損害については、旅行会社約款に基づく補償金等の支払い対象とはなりません。

日程表における時間表記

出発・到着等の時間帯は下のとおりとなります。
早朝＝ 04:00～06:59 / 午前＝ 07:00～11:59 /
午後＝ 12:00～17:59 / 夜 ＝ 18:00～22:59 /
深夜＝ 23:00～03:59

特別補償

当社は、お客様が当旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。
死亡補償金：2,500万円 入院見舞金：4～40万円 通院見舞金：2～10万円
携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。）
当該旅行日程にて、お客様が当社の手配に係る旅行サービスの提供を一切受けられない日が定められている場合において、その旨及び当該日に生じた事故による生命、身体又は手荷物の損害については、補償金及び見舞金の支払いが行われない旨について契約書面に明示したときは、当該日は「旅行参加中」とはならず、「無手配日」といたします。

約款準拠

本旅行条件書に記載のない事項は当社の旅行業約款（受注型企画旅行の部）に定めるところによります。

契約の申込

当社がお客様に交付した企画の内容に関し契約を申込もうとするお客様は、当社所定の申込書に所定の事項を記入の上、当社が別に定める金額の申込金とともに当社に提出していただきます。

①身体に障害をお持ちの方②健康を害している方③妊娠中の方④その他特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。当社は、可能な範囲内これに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。

契約の成立時期

契約は当社が契約の締結を承諾し申込金を受理したときに成立します。申込金は、旅行代金、取消料その他お客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。

旅券・査証について

（日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。）旅券の有効期間や査証については、参加するプログラムによって異なります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、渡航手続代行料金をいただいております。

保険衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

海外危険情報について

渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。「外務省海外安全ページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>」をご確認ください。

海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。
＊早稲田大学の海外留学プログラムでは、早稲田大学が包括契約を締結している東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険に加入することが義務付けられています。詳しくは留学センターの案内にて確認してください。

事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関・査証等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。お申込み頂く際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意頂くものとします。

旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2025年3月17日を基準としています。又、旅行代金は2025年3月17日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行取扱 株式会社早稲田大学アカデミックソリューション

学術リテラシー事業部
エデュ・トラベルチーム

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-12 大隈スクエアビル 3階
観光庁長官登録旅行業第2059号 総合旅行業務取扱管理者：朴世晋